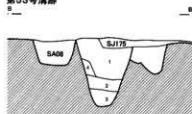


第479図 F区溝跡(6)(第52図)

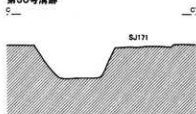
第73号溝跡



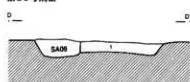
第53号溝跡



第60号溝跡



第85号溝跡



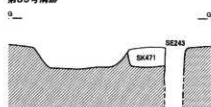
第85号溝跡



第85号溝跡



第85号溝跡



第110・124号溝跡



第59号溝跡

- 1 黒褐色土 褐色土粒
- 2 暗褐色土 褐色土粒・砂質の互層
- 3 黒褐色土 砂質 褐色土粒
- 4 ②③黄褐色土 黄褐色土の崩れ

第85号溝跡

- 1 暗褐色土 人為的堆積 黄褐色土ア7p? (5~30mm)少量

第84号溝跡

- 1 黒褐色土 粘土ア7p? (20~30mm)・黄褐色土ア7p? (20~50mm)少量
- 2 暗褐色土 粘土ア7p? (20~30mm)少量

第110・124号溝跡

- 第110号溝跡
- 1 褐灰色土 黄褐色土粒(2~5mm)多量
- 2 褐灰色土 黄褐色土粒(5~5mm)若干

第124号溝跡

- 3 灰黄褐色土 黄褐色土粒(2~5mm)多量 ③124の層土ではないと考える
- 4 ②③黄褐色土 黄褐色土粒(2~10mm)多量
- 5 ②③黄褐色土 黄褐色土ア7p? (5~30mm)少量 埋め戻し?
- 6 褐色土 黄褐色土ア7p? (5~30mm)多量 黄褐色土崩落

第78・84号溝跡



第480図 F区溝跡(7)(第53図)

第137号溝跡



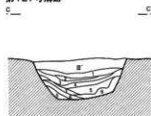
第127号溝跡



第120号溝跡



第127号溝跡



第127号溝跡

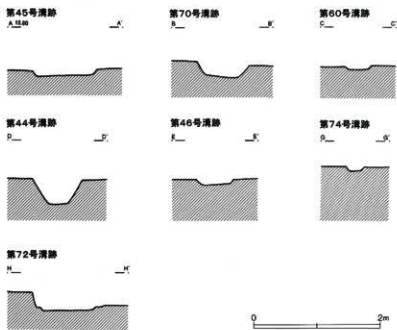
- 目? 自然堆積 基本土層のⅢ'層にあたり、黒褐色土層
- 1 暗褐色土 粘土粒
 - 2 黒褐色土 粘土ア7p?少量
 - 3 褐灰色土 黄褐色土質粘層多量
 - 4 黒褐色土 白色砂粘多量
 - 5 褐灰色土 白色砂・粘土粒層多量
 - 6 灰白色土 白色砂質土主体

第120号溝跡

- 1 黒褐色土 黄褐色土粒(2~5mm)若干
- 2 黒褐色土 黄褐色土ア7p? (5~30mm)少量



第481図 F区溝跡(8)(第54図)



第24号溝跡

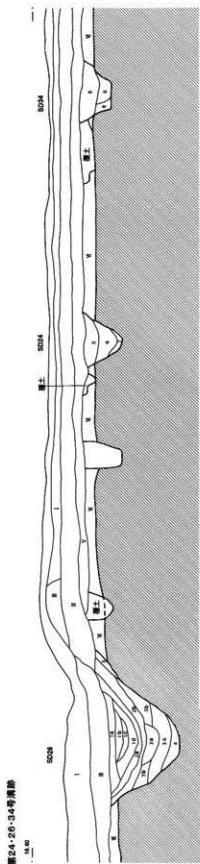
- 1 黒褐色土 焼土粒微量 黄褐色土粒少量 7"跡状
- 2 黒褐色土 黄褐色土粒・焼土粒少量
- 3 黒褐色土 黄褐色土粒・焼土粒・炭化物少量
- 4 褐灰色土 焼土粒・黄褐色土7"跡・灰色7"跡少量

第24・28号・34号溝跡

- 第28号溝跡
- I 褐灰色土 裏土
 - II 灰黄褐色土 天明火山灰多量
 - III 灰色土
 - IV 黒褐色土 黒色土主体 灰色粘質土・焼土粒
 - V 黒褐色土 均質 焼土7"跡
 - VI 註記なし
- 1 褐灰色土 黒灰色土+灰色粘質土・炭化物
 - a 炭化物 炭分多量
 - b 灰色粘質土多量 aより明るい色調
 - c 灰色粘質土
 - d bに類似 炭化物極多量
 - 2 灰色土
 - a 灰色粘質土 酸化鉄斑状
 - b 黒色土少量
 - 3 赤褐色土 珪層主体
 - a 酸化鉄・黒色土
 - b 珪層土多量 明るい色調
 - c aよりも暗色
 - 4 暗青灰色土 珪層主体 黒色土7"跡状

第24・34号溝跡

- 5 暗茶褐色土 黒色土主体 焼土粒・黄褐色土粒微量
- 6 暗黒褐色土 黒色土主体
- 7 暗黒褐色土 6層よりも暗色
- 8 黒褐色土 黒色土主体 黄褐色土7"跡多量 焼土粒微量



第24・28・34号溝跡

第482図 F区溝跡(9)(第55図)

第68号溝跡



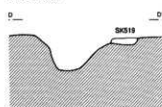
第72号溝跡



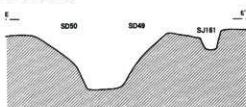
第69号溝跡



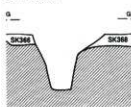
第50号溝跡



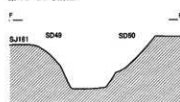
第49・50号溝跡



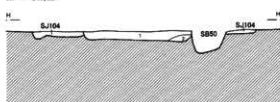
第51号溝跡



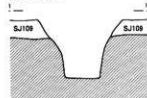
第49・50号溝跡



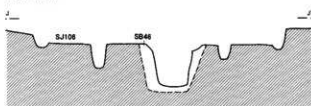
第67号溝跡



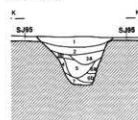
第51号溝跡



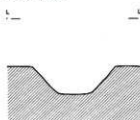
第51号溝跡



第51号溝跡



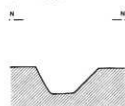
第136号溝跡



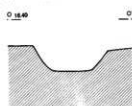
第78・84号溝跡



第135号溝跡



第134号溝跡



第69号溝跡

- 1 黒褐色土 人為的堆積 黄褐色土多量
- 2 黒褐色土 自然堆積 粘土粒微量
- 3 黒褐色土 人為的堆積 黄褐色土多量

第67号溝跡

- 1 暗褐色土 白色粒(洗剤Aと思われる)微量 粘土粒少量
- 2 暗褐色土 黄褐色土粒多量

第51号溝跡

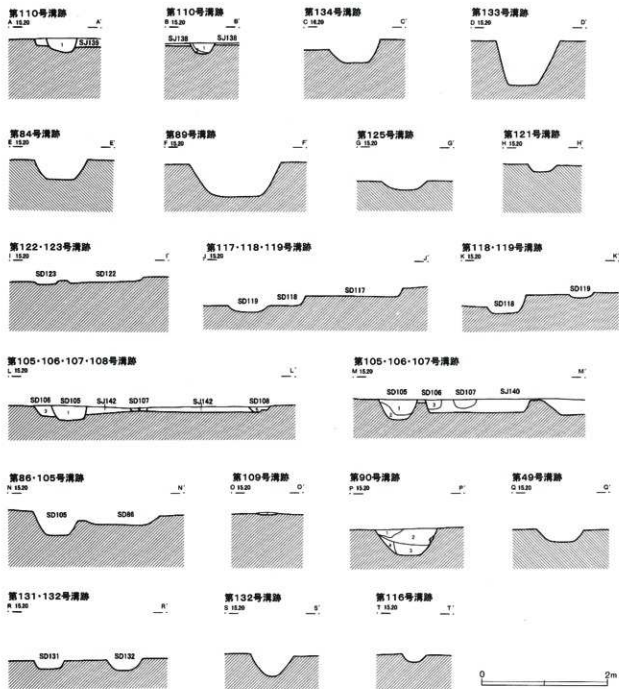
- 1 赤褐色土 黒色土主体 粘土70%多量
- 2 暗黒褐色土 黄褐色土粒混入
- 3 暗黄褐色土 黄褐色土粒多量 bはより少ない
- 4 黄褐色土 黄褐色土70%
- 5 黒色土 混入物殆どなし 2層に別れ
- 6 黒褐色土 黄褐色土70%混入 b 黄褐色土70%多量
- 7 黄褐色土 黄褐色土70%主体 黒色土混入

第84号溝跡

- 1 黒褐色土 粘土70%(20~30mm)・黄褐色土70%(20~50mm)少量
- 2 暗褐色土 粘土70%(20~30mm)少量



第483图 F区清跡 (10) (第56图)



第110号清跡

- 1 褐色土 黄褐色土粒(5~5mm)若干
- 2 灰黄褐色土 黄褐色土片(5~30mm)少量

第105·106·107·108号清跡

- 1 灰黄褐色土 黄褐色土粒(2~5mm)少量
- 2 灰黄褐色土 黄褐色土片(5~30mm)少量

第106号清跡

- 3 灰黄褐色土 黄褐色土粒·烧土粒(2~5mm)少量

第107号清跡

- 4 灰黄褐色土 黄褐色土粒(5~10mm)少量 烧土粒(2~5mm)少量

第108号清跡

- 5 灰黄褐色土 黄褐色土粒(2~5mm)若干

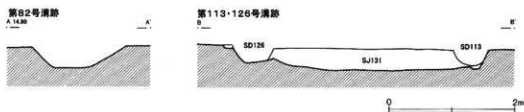
第109号清跡

- 1 灰色粘土

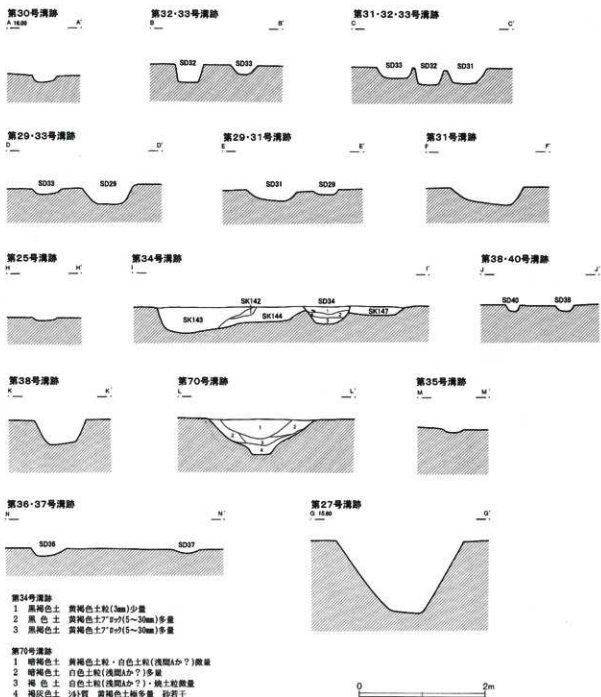
第90号清跡

- 1 暗褐色土 黄褐色土粒若干
- 2 灰黄褐色土 灰分少量
- 3 灰黄褐色土 灰分少量 黄褐色土片(5~30mm)少量
- 4 褐色土 黄褐色土

第484图 F区沟跡 (11) (第57图)



第485图 F区沟跡 (12) (第58图)



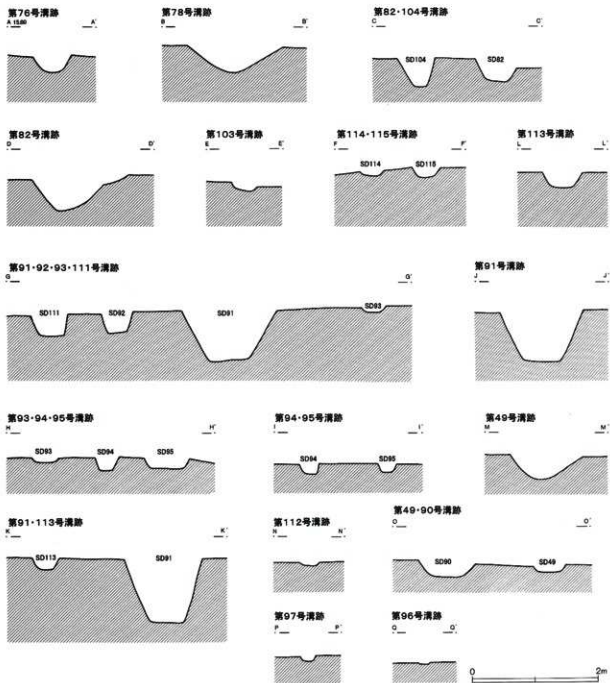
- 第34号溝跡
- 1 黑褐色土 黄褐色土粒(3mm)少量
 - 2 黑色土 黄褐色土7~9φ(5~30mm)多量
 - 3 黑褐色土 黄褐色土7~9φ(5~30mm)多量

- 第70号溝跡
- 1 暗褐色土 黄褐色土粒、白色土粒(塊状か?)少量
 - 2 暗褐色土 白色土粒(塊状か?)多量
 - 3 褐色土 白色土粒(塊状か?)、粘土粒少量
 - 4 褐色土 沙石質 黄褐色土粒多量 砂若干

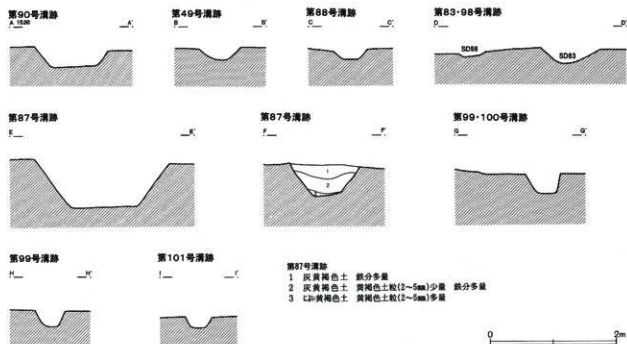
第486图 F区清跡 (13) (第59回)



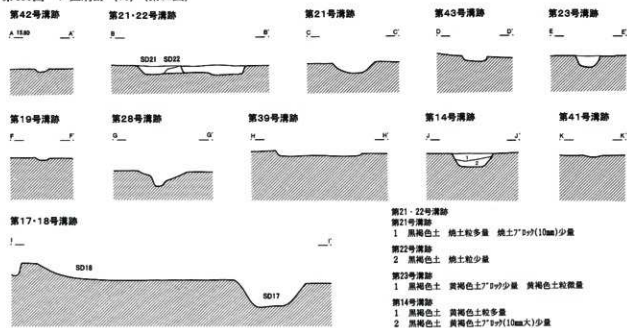
第487图 F区清跡 (14) (第60回)



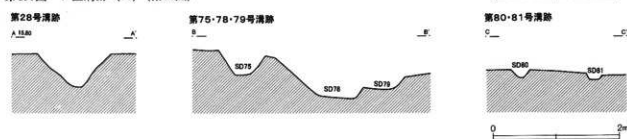
第488图 F区清跡 (15) (第61图)



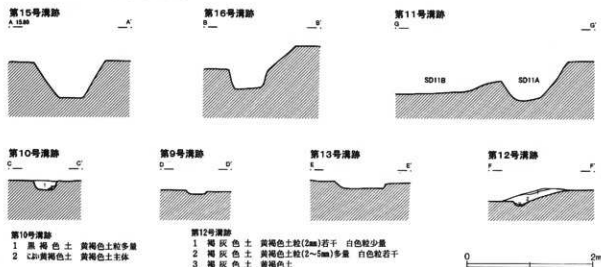
第489图 F区清跡 (16) (第62图)



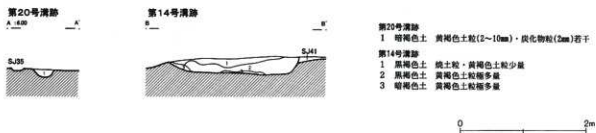
第490图 F区清跡 (17) (第63图)



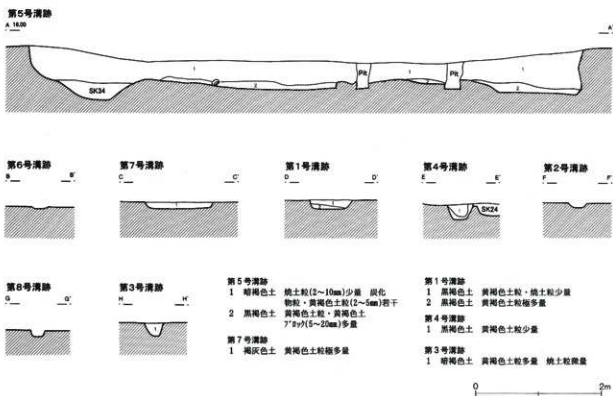
第491图 F区沟跡 (18) (第65图)



第492图 F区溝跡 (19) (第66图)



第493图 F区溝跡 (20) (第67图)



められない。第59号溝跡北側にも同方向の住居跡が存在し、豪族居館跡等にみられる区画溝とは性格が異なる。溝跡自体も北辺が蛇行し、BB35グリッドでは東に屈曲するなどきっちりとした企画性に乏しい。

第85号溝跡はBG38グリッド～BG40グリッドで屈曲し、BI41グリッドに至るL字形に走る溝跡で、両端は自然堤防の斜面部を画する第78号溝跡によって攪乱されている。区画内には方向を同じくする住居跡が3軒と少なく、方向を違える住居跡と掘立柱建物跡も存在し、また柵列跡が重複している。第85号溝跡BG38グリッド～BG40グリッド付近は第26号溝跡南辺の延長上にあたるため関連づけることもできるが、時期の特定はできない。区画内の住居跡や掘立柱建物跡の在り方や、第26号溝跡が中世まで埋没しきっていない状況から、中世の溝跡とも考えられる。

第26号溝跡南側に平行する第24・34号溝跡は、規模の点において酷似している。重複する住居跡・掘立柱建物跡は少なく、2条の溝跡の間隔が約3mを測ることから、道路遺構に付随する側溝の可能性も考えられる。調査区際の上層観察も実施したが、耕作による攪乱を受け、旧地表面を確認することができず、道路遺構とする根拠となる硬化面も検出することはできなかった。

第26号溝跡に近似する走行方位を測る第50・51号溝は古代の溝跡である。第50号溝跡と第28号掘立柱建物跡、第51号溝跡と第46号掘立柱建物跡の新旧関係は、いずれも溝跡の方が古い。また第50・51号溝跡に交差する第49・53号溝跡も古代のもので、第53号溝跡は第175号住居跡よりも古い。いずれの溝跡にも、幅に比べて深いという共通点のみられる。

中世の溝跡はA・B・C・D・G・H区で検出され

ている区画溝と同様である。

第47・56・57号溝跡はA・B・C・D・G・H区とはほぼ間隔の位置に走っている。第47号溝跡はE区第31号溝跡、第56号溝跡はE区第42号溝跡、第57号溝跡はE区第43号溝跡に続いている。また第56号溝跡は、自然堤防斜面部を画するC区第123号溝跡から続く第63号溝跡が屈曲して続く溝跡である。

第11・16・17号溝跡は、A・B・C・D・G・H区中世区画溝跡・第47・56・57号溝跡とは走行方位が異なるが、覆土の堆積状況が酷似し、また東に弧を描く自然堤防に対して直行するように走っていることから同様の区画溝跡として位置づけられる。第11・16号溝跡はE区第14・15号溝跡、第17号溝跡はE区第16号溝跡に続いている。

自然堤防の斜面部を画す第62号溝跡と第78号溝跡は、C区第127号溝跡から続く同一の溝跡である。BJ42・43、BK43グリッドでは6状の溝跡が分岐し、南側に平行して走る第89号溝跡に繋がる。このような状況はC区でも認められている。第62—78号溝跡は深く、底面はBK44グリッド付近では大地震に伴う地中の液状化砂層まで達している。

出土した遺物は重複する遺構から流れ込んだ可能性もあり、溝跡の時期を断定することは難しい。また第26号溝跡のように、確実に中世までは埋没しきっていない例もあり、存続期間も問題となる。特筆すべき遺物として、第11号溝跡の土製紡錘車、第47号溝跡の^⑧〔宏元年(1368)申七月五日と刻まれた板碑、第49号溝跡の須恵器横瓶、第50号溝跡の須恵器高台付盤、第59号溝跡の秋間産と推測される須恵器長頸壺、第67号溝跡の天保通寶などがあげられる。

F区溝跡

番号	グリッド	幅(m)	深さ(m)	走行方位	出土遺物・その他
1	BE54-56 BF56-58 BG58	0.30-0.65	0.14	N-72°-W	須恵器甕/坏 土師器甕/坏
2	BF57 BG57	0.18-0.28	0.07	N-6°-W/N-13°-E	
3	BF57 BG57 BH57	0.25-0.35	0.13	N-2°-E	土師器甕
4	BG56 BH56	0.25-0.45	0.24	N-6°-E/N-30°-W	
5	BE58	0.75-1.00	0.61	N-64°-W	須恵器甕/坏 土師器甕/坏
6	BE57 BF57	0.25-0.45	0.04	N-6.5°-E/N-27°-W	
7	BE55/56 BF55 BG55	0.55-1.20	0.10	N-10°-E	

番号	グリッド	幅 (m)	深さ (m)	走行方位	出土遺物・その他
8	BG56 BH56	0.15-0.35	0.11	N-5'-E/N-16'-W	
9	BD54	0.35-0.45	0.06	N-64'-W	
10	BD52/53 BE52/53	0.35-0.50	0.14	N-8'-E/N-35'-E	須恵器環 土師器壺/環
11	BD52 BE52 BF52 BG52 BH52	1.10-1.50	0.46	N-7.5'-W	須恵器壺/環 土師器壺/環 羽口 編物石 鉄洋
12	BF52 BG52	0.20-0.35	0.07	N-5'-W	
13	BE52-54	0.40-0.80	0.10	N-180'-E	土師器壺
14	BF50/51 BG51-53 BH53-55	0.40-1.80	0.26-0.41	N-63'-W	須恵器壺 土師器壺/環
15	BD52 BE52	1.10-1.80	0.63	N-81'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環
16	BC52 BD52 BE52 BF52	0.60-1.05	0.30	N-3.5'-E	
17	BC51/52 BD51/52 BE51/52 BF51/52 BG51/52 BH52	1.40-2.30	0.40	N-10'-W	須恵器壺/環 土師器壺/環 鉄洋
18	BC51 BD51 BE51 BF51	1.05-1.30	0.22	N-4'-W	
19	BD51	0.25-0.30	0.04	N-32'-E	
20	BH52/53	0.30-0.35	0.12	N-42'-E	土師器壺
21	BC49-51 BD49	0.40-0.85	0.13-0.15	N-73'-E	須恵器壺/環/蓋 土師器壺/環
22	BD49/50 BC50	0.55-0.80	0.11	N-35'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環
23	BE49/50 BD50/51	0.35-0.55	0.17	N-64'-E	須恵器壺/環/蓋 土師器壺/環
24	BC48-50 BD46-48 BE44-46	0.40-1.05	0.61	N-65'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環/蓋/磁器
25	BF43 BB48 BC48	0.20-0.45	0.05	N-48.5'-E	土師器壺
26	BC46-49 BD46/47	2.00-3.40	1.11	N-61'-E/N-20'-W	須恵器壺/環/蓋 土師器壺/環 浮き 石
27	BB46/47 BC47	1.40-2.05	1.10	N-21.5'-W	
28	BC47 BD47/48 BE48-50 BF49/50 BG50/51 BH51 BI51	0.55-1.35	0.23	N-47'-W	須恵器壺/蓋 土師器壺/環
29	BC45/46	0.35-0.95	0.26-0.41	N-77'-W	須恵器壺 土師器壺/環
30	BB46	0.20-0.35	0.09	N-72'-W	
31	BC45-47	0.60-1.15	0.15	N-61'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環 磨石
32	BC45/46 BD45	0.40-0.50	0.28	N-31.5'-E	土師器壺/環
33	BC45/46 BD44/45	0.35-0.65	0.15	N-63'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環
34	BD47/48 BE45-48 BF43-45 BF48 BG48	0.50-0.90	0.26	N-65'-E/N-12'-W	須恵器壺/環/蓋 土師器壺/環
35	BE47-49 BF46/47	0.25-0.45	0.05	N-68'-E	土師器壺
36	BE48/49 BF48/49	0.25-0.55	0.13	N-79'-E	須恵器壺 土師器壺
37	BE49 BF48/49	0.30-0.40	0.04	N-55.5'-E	土師器壺
38	BE46/47 BF45/46	0.20-1.30	0.08	N-54.5'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環
39	BE50/51 BF50	0.20-1.35	0.08	N-77'-E/N-50'-E	
40	BE47	0.20	0.10	N-17'-E	土師器壺/環
41	BC51	0.15-0.50	0.02	N-40'-E	須恵器壺 土師器壺
42	BC48/49	0.15-0.30	0.04	N-62'-E/N-26'-W	
43	BC51	0.40	0.07	N-75'-E	
44	BA42 BB42/43 BC43 BD43	0.30-0.70	0.42	N-52'-E/N-21.5'-W	須恵器壺 土師器壺/環
45	BB42/43	0.55-1.10	0.08	N-71'-E	
46	BC42/43	0.40-0.60	0.10	N-25'-W	土師器壺
47	BA40/41 BB38-40 BC37/38 BD36/37 BE35/36	1.35-2.35	1.07	N-52'-E	須恵器壺/環 土師器壺
48	BB40/41	0.35-0.60	0.74	N-64'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環
49	BA40 BB40 BC40/41 BD41 BE41/42 BF41/42 BG42 BH42/43 BI43 BJ43	1.30-1.95	0.79	N-20'-W	須恵器壺/環/蓋 土師器壺/環 人物埴輪 編物石
50	AZ37/38 BA38 BB38/39 BC39/40 BD39/40 BE40/41 BF41 BG41/42 BH42/43 BI43 BJ43/44	0.75-1.55	0.37-0.55	N-29'-W	須恵器壺/環/蓋/長頸壺 土師器壺/環
51	AZ39 BA39/40	0.35-0.45	0.75	N-38.5'-W	須恵器壺/環 土師器壺/環/把手/甗
52	BB39/40	0.60-1.00	0.22	N-49'-E	須恵器壺/環 土師器壺/環
53	BC40 BD39/40 BE39 BF39 BG38/39 BH38 BI38 BJ38	0.35-1.15	0.44-1.06	N-8'-W/N-12.5'-E	須恵器壺 土師器壺/環
54	BB40 BC40	0.50	0.18	N41'-W	須恵器壺 土師器壺/環

番号	グリッド	幅 (m)	深さ (m)	走行方位	出土遺物・その他
55	BD41/42 BE42	0.90-1.15	0.50	N-31.5°-W	須恵器甕/環 土師器甕/環 鉄滓
56	BA39/40 BB39	0.25-0.70	0.19	N-54°-E	須恵器甕/環/長頸壺 土師器甕/環
57	BA39/40	0.75-0.80	0.12	N-48°-E	須恵器甕
58	AZ36/37	0.60	0.18	N-35°-W	
59	AX34 AY34/35 AZ35/36 BA35/36 BB35 BC35	0.95-2.30	0.40-0.63	N-28°-W/N-34°-E N-9.5°-W	須恵器甕/環/蓋/長頸壺 土師器甕/環
60	BC42	0.30-0.50	0.05	N-64.5°-E	
61	BD41 BE41	0.45-0.80	0.46	N-81°-W	須恵器甕/環 土師器甕/環
62	AZ32/33 BA33/34 BB33-35 BC35/36 BD36	1.50-1.90	0.65	N-43.5°-W	須恵器甕/環/蓋 土師器甕/環
63	AZ32/33 BA33 BB33/34 BC34/35 BD35/36	0.60-1.40	1.34	N-44°-W	
64	BC35	0.35-0.60	0.16	N-45°-W	須恵器甕/環 土師器甕
65	BA33 BB33/34 BC34/35 BD35/36 BE36 BF36/37 BG37 BH37	1.75-3.10	0.17	N-30.5°-W	
66	BD36 BE36	1.20-1.75	0.32	N-29°-W	須恵器甕/環 土師器甕/環/蓋
67	BF45/46 BG43-45	1.60-2.25	0.16	N-65°-E	須恵器甕/環/蓋 土師器甕/環
68	BE42 BF41/42	0.95-1.35	0.40	N-47°-E/N-33.5°-W	須恵器甕 土師器甕/環
69	BF44 BG44	0.45-0.85	0.33	N-41°-E	土師器甕/環
70	BB4 BC4 BD44/45 BE44 BF45/46 BG46 BH46/47 BI46/47 BJ47	0.75-2.05	0.21-0.58	N-23°-W	須恵器甕/環/磁器/天目茶碗 土師器甕/環/蓋
71	欠番				
72	BE42 BF42	0.45-1.15	0.29	N-33°-W	須恵器甕 土師器甕/環
73	BE42	2.05	0.13	N-39°-W	
74	BE42	0.40	0.07	N-62°-W/N-66°-E	須恵器環 土師器甕/環
75	BI50/51 BJ48-50 BK44-49 BL45/46	0.60-1.55	0.37	N-46°-E/N-68°-W	須恵器甕/環/蓋/長頸壺 土師器甕/環/蓋
76	BK45/46	0.45-0.85	0.24	N-74.5°-E	
77	BK47	0.35-0.60	0.10-0.13	N-75°-E	
78	BD36 BE36/37 BF37/38 BG37/38 BH38-40 BI39-42/50/51 BJ41-43/49/50 BK43-49	0.80-3.75	1.22	N-28.5°-W/N-64.5°-W N-54°-E	須恵器甕
79	BI50/51 BJ49/50	0.60-0.80	0.22	N-61.5°-E	須恵器甕/環 土師器甕
80	BK48/49 BL48	0.30-0.45	0.12	N-41°-E/N-61°-E	
81	BK47-49	0.25-0.50	0.09	N-65°-E	土師器甕
82	BK47/48 BL46/47 BM45/46 BN45 BO44/45 BP44/45	0.65-2.10	0.34	N-44°-E/N-12°-E	須恵器甕/環/長頸壺 土師器甕/環
83	BP47 BQ47 BR47	0.40-0.80	0.23	N-22°-W	施釉陶器
84	BH3/ 8/39 BI39/40 BJ41-43 BK43/44	0.60-1.80	0.35-0.54	N-64°-W/N-12°-W	須恵器甕/環 土師器甕/環/把手
85	BF40 BG38-41 BH40/41 BI41	1.10-1.75	0.18-0.38	N-68.5°-E/N-21°-W	須恵器甕 土師器甕/環
86	BK44 BL43/44	1.25	0.12	N-37°-E	
87	BP48/49 BQ47/48 BR46/47	1.00-2.15	0.51	N-52°-E	
88	BP48	0.55	0.15	N-16°-W	
89	BJ41-43 BK42-44	0.95-1.40	0.52	N-65°-W/N-14°-E	
90	BK44 BL44/45 BM45/46 BN46 BO46/47 BP47/48 BQ48	0.75-2.10	0.25	N-33°-W	
91	BL47/48 BM47/48 BN46/47 BO46 BP45/46 BQ45	1.00-1.85	0.77	N-30°-E/N-54°-W	
92	BM46/47	0.50-0.75	0.31	N-34°-E/N-87°-W	
93	BM47 BN47	0.30-0.45	0.08	N-36.5°-E	
94	BN46-48	0.30-0.50	0.20	N-70°-W/N-88°-W	
95	BN46/47	0.35-0.50	0.14	N-80°-W	
96	BO47/48	0.25-0.30	0.03	N-57°-E	須恵器甕/環 土師器環
97	BO47/48	0.25-0.30	0.07	N-82°-E	
98	BP46/47 BQ46/47	0.30-0.55	0.05	N-63°-W	

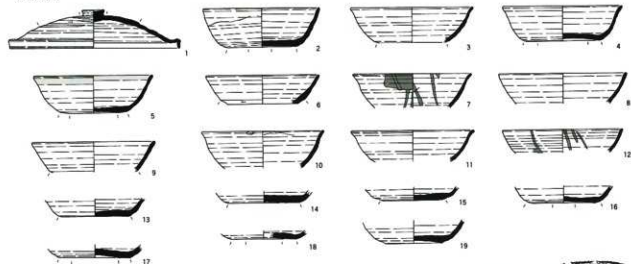
番号	グリッド	幅(m)	深さ(m)	走行方位	出土遺物・その他
99	BP48/49 BQ48/49 BR47/48	0.40~0.70	0.26	N-43.5°-E	
100	BP48/49 BQ48	1.45~1.65	0.04	N-34.5°-E	
101	BQ48	0.45~0.55	0.19	N-10°-W	
102	欠番				
103	BK48 BL47/48	0.35~0.80	0.10	N-27°-E	
104	BL47	0.50~0.70	0.44	N-40°-E	
105	BK43/44 BL42/43	0.55~1.30	0.32~0.36	N-43°-E	須恵器環
106	BL42	(0.65)	0.14	N-43°-E	
107	BL43	0.35~0.40	0.05	N-43°-E	
108	BL43 BM43	0.25~0.35	0.08	N-30°-E/N-54°-W	
109	BL43/44	0.25~0.35	0.02	N-43.5°-E	
110	BJ40~42 BK42/43 BL43 BI38~40	0.25~0.55	0.22	N-48°-W	
111	BM46/47 BN46	0.40~0.70	0.34	N-47°-E	
112	BN46	0.30~0.40	0.05	N-18°-E	
113	BN46 BO45/46 BP45 BQ45	0.40~0.75	0.24	N-29.5°-E	
114	BM45/46	0.30~0.40	0.07	N-69°-W	
115	BL45 BM45/46	0.35~0.50	0.16	N-37°-W	
116	BN45 BO45	0.30~0.45	0.12	N-52.5°-E/N-3°-W	
117	BL42	(0.80~1.40)	0.13	N-68°-W	須恵器壺 土師器壺/環
118	BL42 BM42/43	0.35~0.60	0.26	N-57°-W	
119	BL42 BM42/43	0.35~0.95	0.06	N-57°-W	
120	BK41/42 BL42	0.40~0.55	0.12	N-29°-E/N-48°-W	須恵器壺/環 土師器壺/環
121	BL42	0.30~0.50	0.12	N-23°-E/N-54°-W	須恵器壺/環 土師器壺/環
122	BL42	0.90~1.20	0.06	N-60°-W	須恵器環 土師器壺
123	BL42	0.45	0.05	N-47°-W	須恵器壺
124	BI39~41 BJ40/41	0.40~0.80	0.58	N-65.5°-W	須恵器壺 土師器壺
125	BK43/44	0.75	0.12	N-35°-E	
126	BO45 BP44/45	0.45~0.95		N-46.5°-E/N-5°-E	
127	BJ41 BK40/41 BL40	1.15~2.05	0.59	N-39.5°-E	須恵器壺 土師器壺/環
128	欠番				
129	欠番				
130	欠番				
131	BM42	0.40~0.45	0.14	N-58°-E	
132	BM42	0.45~0.65	0.18~0.35	N-49°-W	溶結凝灰岩
133	BJ43 BK43	0.60~1.15	0.72	N-14°-E	
134	BJ43	0.90	0.34~0.41	N-3°-E	
135	BJ42	0.80~1.00	0.43	N-5°-E	
136	BJ42	1.20~1.35	0.43	N-0°	
137	BJ41	0.90	0.17	N-20°-W	
138	BE37	0.60~0.70	0.08	N-35°-W	須恵器環 土師器壺/環
139	BG37/38	1.10~1.80	0.63	N-39°-W	
140	AY34 AZ34	0.20~0.30	0.05	N-60°-E	土師器壺
141	AX34 AY34/35	0.45~0.85	0.44	N-33°-W/N-64°-E	須恵器環 土師器壺
142	AY34	0.30~0.45	0.10	N-52°-E	

F区溝跡出土遺物観察表(第494~501図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
1	蓋	18.1	4.1		WB針	A	灰	95	SD05 南比企産
2	環	12.4	4.1	7.3	WB針	A	灰	80	SD05 No.1 南比企産 底部周辺ヘラ
3	環	(13.0)	3.7	(7.4)	WB針	A	灰白	5	SD05 南比企産
4	環	(12.6)	3.7	(7.6)	WB針	A	灰	40	SD05 南比企産 底部周辺ヘラ
5	環	(12.6)	3.9	(7.2)	WB針	A	灰	40	SD05 南比企産 底部周辺ヘラ 自然輪付着
6	環	(12.0)	(3.0)	(7.4)	WB針	C	灰	5	SD05 南比企産
7	環	(12.6)	(3.6)		WB針	A	灰	10	SD05 南比企産 大だすき痕
8	環	(13.6)	(3.2)		WBR針	A	灰	5	SD05 南比企産
9	環	(13.0)	(3.2)		WB針	A	黄灰	5	SD05 南比企産

第494图 F区清跡出土遺物(1)

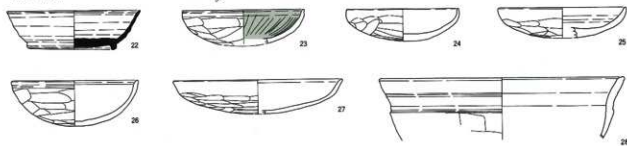
第5号清跡



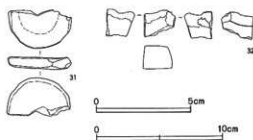
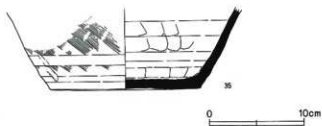
第8号清跡



第11号清跡



第14号清跡



第15号清跡



第495图 F区清跡出土遺物(2)

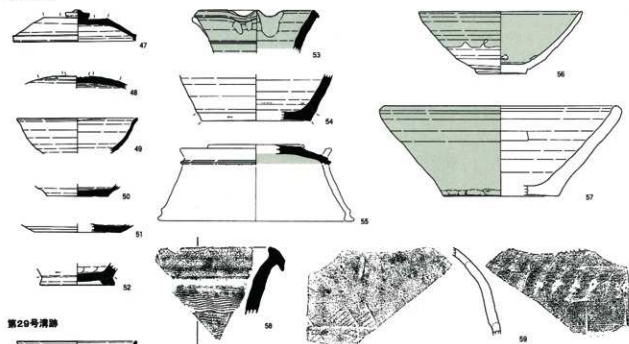
第22号清跡



第24号清跡



第26号清跡



第29号清跡



第32号清跡



第34号清跡



第31号清跡



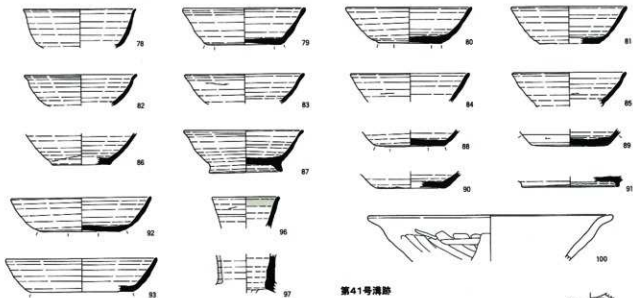
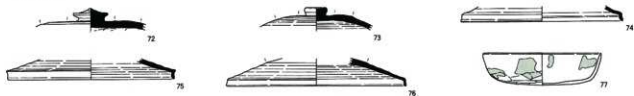
第33号清跡



0 10cm

第496图 F区清跡出土遺物(3)

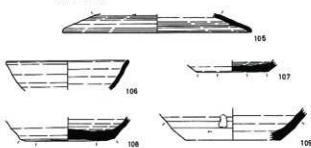
第28号清跡



第41号清跡

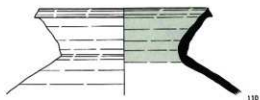


第44号清跡



第40号清跡

第38号清跡



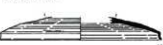
第48号清跡



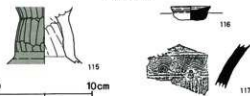
第52号清跡



第56号清跡



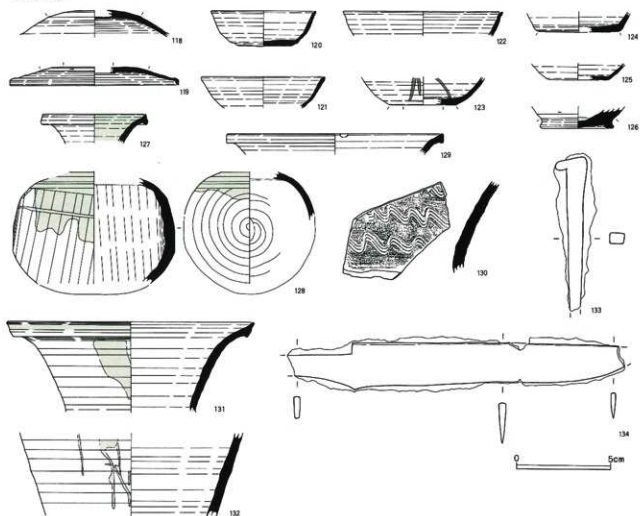
第54号清跡



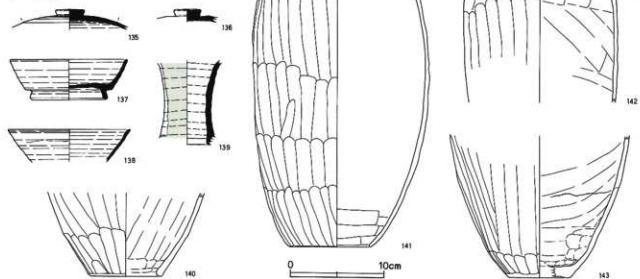
0 10cm

第497图 F区沟迹出土遗物(4)

第49号清跡

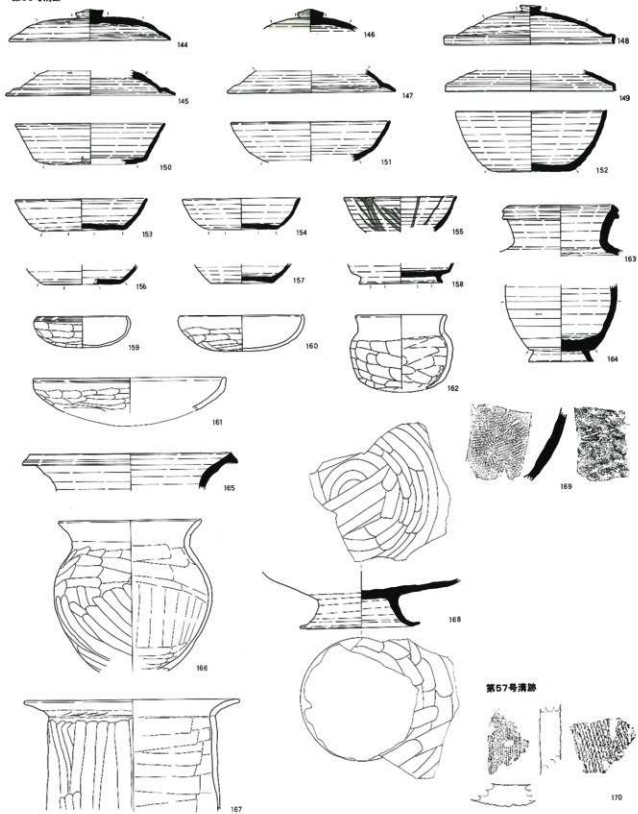


第51号清跡



第498图 F区清跡出土遺物(5)

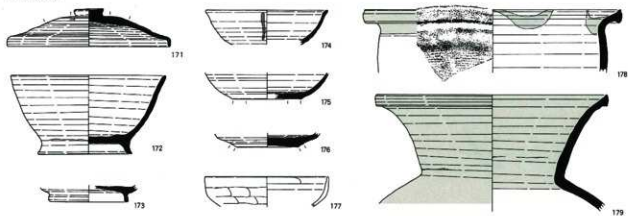
第50号清跡



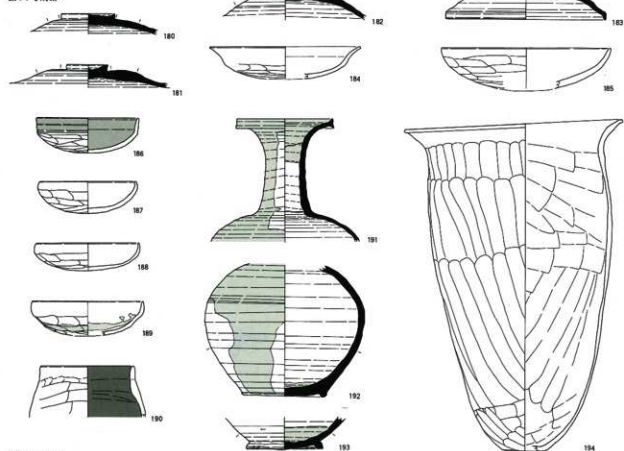
0 10cm

第499图 F区清淤出土文物(6)

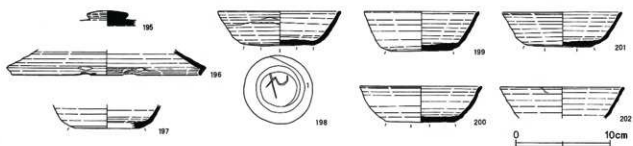
第55号清淤



第59号清淤

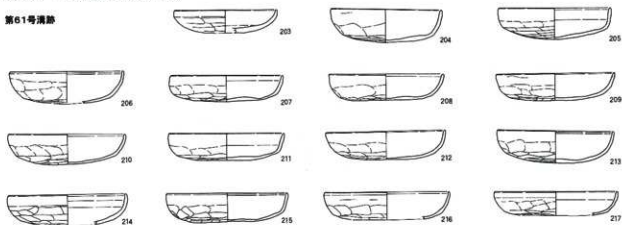


第61号清淤



第500图 F区清跡出土遺物(7)

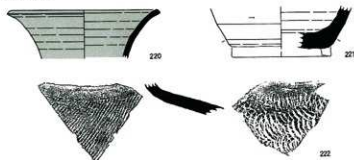
第61号清跡



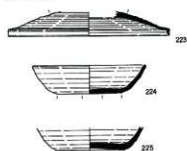
第62号清跡



第66号清跡



第67号清跡



第68号清跡



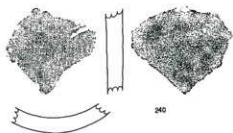
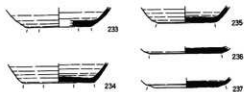
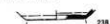
第82号清跡



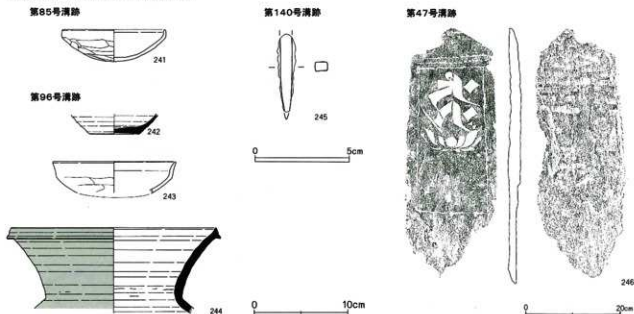
第70号清跡



第75号清跡



第501図 F区溝跡出土物(8)



番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
10	坏	(13.0)	(3.9)		WB 針	A	灰白	5	SD05 南比企産
11	坏	(13.0)	(3.3)		WB 針	A	灰	5	SD05 南比企産
12	坏	(12.8)	(2.5)		WB 針	A	灰	5	SD05 南比企産 大だすき痕 自然釉付着
13	坏	(1.9)	(7.0)		WB 針	A	灰	10	SD05 南比企産 底部全面へラ 底部へラ記号か
14	坏	(1.3)	7.6		WB 針	A	灰白	20	SD05 南比企産 底部全面へラ 底部へラ記号[M]
15	坏	(1.4)	6.1		WB 針	A	灰白	20	SD05 南比企産 底部全面へラ
16	坏	(1.8)	(6.6)		WB 針	A	灰白	10	SD05 南比企産 底部周辺へラ
17	坏	(1.3)	(7.6)		WB 針	A	灰白	10	SD05 南比企産 底部周辺へラ 底部へラ記号
18	坏	(0.9)	(7.0)		WB 針	A	灰白	10	SD05 南比企産 底部周辺へラ 底部内面擦痕
19	坏	(2.4)	(6.0)		WB 針	A	灰	25	SD05 南比企産 底部未切離し
20	甕	25.8	(10.7)		WB	A	灰		SD05 南比企産? 内外面自然釉付着
21	高台付坏	(13.0)	4.9	(8.5)	WB 針	A	灰	20	SD08 南比企産 貼付高台
22	高台付坏	14.2	4.1	9.5	WB	A	灰	80	SD11 BD52Gr 秋間産
23	坏	(12.8)	(3.6)		WB	B	橙	20	SD11 赤彩
24	坏	11.8	3.4		WB	B	橙	90	SD11 BD52Gr
25	坏	(13.3)	(3.2)		WBR	A	橙	40	SD11 BD52Gr
26	坏	(13.3)	4.8		WB	B	橙	60	SD11
27	盤	(17.8)	(3.6)		WB	B	橙	40	SD11 BD52Gr
28	鉢	(26.0)	(6.5)		WB	B	黄灰	5	SD11
29	壺				WBR 針	B	灰		SD11 南比企産
30	甕	(6.9)	(13.9)		WB 針	B	灰	5	SD11 南比企産 自然釉付着
31	土製紡錘車								SD11 長さ6.6×幅3.7×厚さ1.2×重さ27.6g
32	磁石								SD11 長さ3.3×幅2.8×厚さ2.4×重さ26.8g
33	坏	(1.3)	(7.0)		WR 針	B	橙	10	SD14 南比企産 底部全面へラ
34	坏	(0.7)	7.4		WB 針	A	灰	20	SD14 南比企産 底部周辺へラ 外面黒色物付着 底部内面擦痕 転用硯か
35	甕	(8.6)	(16.0)		WB 針	A	灰白		SD14 南比企産 底部未切離し
36	甕				WR	A	にぶい褐		SD15 常滑
37	坏	(15.0)	(3.4)		WB	B	橙	20	SD22
38	長頸壺	(6.1)	9.3		WB 針	A	灰	20	SD22 南比企産
39	坏	(13.6)	(3.8)	(8.2)	WBR 針	B	灰白	10	SD24 南比企産 底部全面へラ
40	坏	(0.7)	(5.6)		WB 針	A	灰白	10	SD24 南比企産 底部周辺へラ
41	坏	13.6	(3.5)		BR	B	橙	70	SD24
42	平瓶	(5.4)	(3.4)		WB	A	灰		SD24 南比企産? 内面自然釉付着
43	長頸壺	(7.3)			WB 針	B	灰白	10	SD24 南比企産

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
44	甕	(21.2)	(8.2)		WB 針	A	灰		SD24 南比企産 内面自然輪付着
45	平瓦				WB	C	灰		SD24 中世瓦
46	磁石								SD24 長さ3.7×幅2.35×厚さ2.0×重さ28.3g
47	蓋	(12.9)	3.3		WB 針	A	灰	60	SD26 BD45Gr 最上層 南比企産
48	甕		(1.3)		WB 針	A	灰白	10	SD26 南比企産
49	坏	(12.8)	(3.7)		WB 針	A	灰	10	SD26 南比企産
50	坏		(1.3)	(6.6)	WB 針	A	灰	10	SD26 南比企産 底部糸切離し 底部へラ記号
51	坏		(0.9)	(9.2)	WB 針	A	灰白	5	SD26 南比企産
52	長頸壺		(2.3)	(7.9)	WB 針	A	灰		SD26 南比企産 貼付高台
53	壺	(12.0)	(4.5)		WB	A	灰		SD26 南比企産? 内外面自然輪付着
54	甕		(4.9)	(11.6)	WB 針	A	灰		SD26 南比企産 底部全面へラ
55	円面碗		(2.1)		WB 針	B	灰	10	SD26 南比企産 自然輪付着
56	椀	(17.2)	6.6	5.4	WB	A	淡黄	25	SD26 輪軸一浅黄 トチン跡
57	鉢	(24.8)	9.5	(12.2)	WB	B	灰白	10	SD26 外面全面に黒色付着物
58	甕				WB 針	A	灰		SD26 南比企産
59	甕				WB	A	灰		SD26 常滑
60	坏	12.7	3.6	7.4	WBR 針	A	灰	75	SD29 南比企産 底部周辺へラ
61	坏		(0.6)	5.6	WBR 針	B	灰白	20	SD29 南比企産
62	坏	(13.8)	(3.5)		WB 針	A	灰白	10	SD31 南比企産
63	坏		(1.9)	7.2	WB 針	A	灰	10	SD31 南比企産 底部周辺へラ
64	坏	(13.0)	(3.4)		WB 針	B	灰	5	SD32 南比企産
65	坏	(11.7)	(3.5)		WBR	B	橙	40	SD32
66	坏	(12.0)	3.5	(6.8)	WB 針	A	灰黄	25	SD33 南比企産 底部周辺へラ
67	坏	(12.2)	3.7	(6.0)	WB 針	A	灰	20	SD34 南比企産 底部糸切離し 自然輪付着
68	高台付坏		(1.9)	(8.1)	W針	A	灰	5	SD34 南比企産
69	坏	(8)	(3.8)	(7.4)	WB 針	A	灰	20	SD34 南比企産 底部周辺へラ
70	円面碗		(2.2)		WB	A	灰	5	SD34 群馬産? 自然輪付着
71	甕				WR 片	C	灰白		SD34 未野産?
72	蓋		(2.4)		WBR	A	灰	10	SD28
73	蓋		(2.4)		WBR 針	B	灰黄	20	SD28 南比企産
74	蓋	(17.0)	(1.6)		WBR 針	B	淡黄	5	SD28 南比企産
75	蓋	(17.4)	(2.2)		WB 針	B	灰白	5	SD28 南比企産
76	蓋	(19.0)	(2.9)		WB 針	B	灰白	20	SD28 南比企産
77	坏	12.5	3.4		B	B	暗褐	80	SD28 タール状の付着物
78	坏	(12.0)	(4.1)		WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産
79	坏	(13.0)	3.8	(7.8)	WBR 針	A	灰	20	SD28 南比企産 底部周辺へラ
80	坏	13.3	3.8	6.7	WB 針	A	灰	75	SD28 №1 南比企産 底部周辺へラ
81	坏	(12.1)	3.9	(6.4)	WB 針	A	灰	25	SD28 南比企産 底部糸切離し
82	坏	(11.9)	(3.3)		WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産
83	坏	(12.6)	(3.1)		WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産
84	坏	(12.6)	(3.0)		WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産
85	坏	(12.0)	(3.6)		WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産
86	坏		(3.3)	(6.0)	WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産 底部糸切離し
87	高台付坏	12.6	4.5	7.8	WB	B	灰	80	SD28 群馬産? 貼付高台
88	坏		(1.7)	7.3	WB 針	A	灰	20	SD28 南比企産 底部周辺へラ
89	坏		(1.8)	(8.1)	WB	A	灰白	20	SD28 藤岡産 底部全面へラ 底部内面擦痕
90	坏		(1.8)	(7.2)	WBR 針	B	灰白	20	SD28 南比企産 底部糸切離し
91	高台付坏		(1.1)	(10.4)	WB 針	A	灰	5	SD28 南比企産 貼付高台 底部内面擦痕 転用説か
92	坏	14.8	3.6	8.1	WB 針	A	灰	60	SD28 南比企産 底部周辺へラ
93	坏	(16.0)	3.5	(10.8)	WB 針	A	灰	10	SD28 南比企産
94	高坏		(6.2)		WB	A	灰		SD28 産地不明 有脚二段造かし
95	長頸壺		(3.5)	7.5	WB	B	灰白	10	SD28 藤岡産
96	平瓶	7.0	(3.3)		WB	A	灰白		SD28 秋田産? 自然輪付着
97	長頸壺		(4.1)		WB	A	灰白		SD28 秋田産? 自然輪付着
98	長頸壺		(3.5)	9.1	WB	A	灰	5	SD28 秋田産? 自然輪付着
99	長頸壺		(6.0)		WBR	A	灰	5	SD28 南比企産? 自然輪付着
100	鉢	(25.8)	(4.9)		WB	B	暗褐	5	SD28
101	長頸壺	(8.8)	(8.2)		WB	A	灰	10	SD38 南比企産? 自然輪付着

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
102	平瓦				WBR	A	灰黄		SD40
103	蓋	(18.0)	(2.1)		WB	A	灰白	5	SD41 群馬産? 自然軸付着
104	台付甕		(3.6)	10.0	WBR	B	橙	10	SD41
105	蓋	(20.0)	(2.0)		WBR 針	A	灰白	5	SD44 南比企産
106	環	(12.8)	(3.1)		WB 針	A	灰	5	SD44 南比企産
107	環		(1.2)	7.0	WBR 針	B	にふい褐	5	SD44 南比企産 底部周辺へラ
108	壺		(2.5)	10.0	WBR 針	B	灰白		SD44 南比企産 底部周辺へラ
109	壺		(3.4)	(10.0)	WB 針	A	灰		SD44 南比企産
110	甕	(18.0)	(9.2)		WB	A	灰白		SD44 南比企産? 自然軸付着
111	蓋		(1.6)		W針	B	灰	10	SD48 南比企産
112	環	(11.6)	3.5	(7.0)	WB 針	B	灰	20	SD48 南比企産 底部周辺へラ
113	環		(0.9)	(6.8)	W針	B	灰	10	SD52 南比企産 底部周辺へラ
114	蓋	(17.2)	(2.4)		WR 針	A	灰	10	SD56 南比企産
115	高環		(6.0)		WBR	B	にふい橙	10	SD56 赤彩
116	蓋				WB	B	灰白	5	SD54 末野産?
117	甕				WB	A	灰		SD54 末野産?
118	蓋		(2.8)		W針	B	灰	10	SD49 南比企産
119	蓋	(18.0)	(1.9)		WB 針	A	灰	20	SD49 南比企産
120	環	(11.1)	3.7	5.9	WB 針	A	灰	40	SD49 南比企産 底部糸切離し
121	環	(13.0)	(3.3)		WBR 針	A	灰	20	SD49 南比企産
122	環	(16.9)	(2.6)		WB 針	A	灰	5	SD49 南比企産
123	環		(3.0)	(7.0)	W針	B	灰	20	SD49 南比企産 大だすき痕 底部周辺へラ
124	環		(2.1)	(8.6)	W針	B	灰	20	SD49 南比企産 底部全面へラ
125	環		(1.8)	(6.0)	W針	B	灰	20	SD49 南比企産 底部糸切離し
126	長頸壺		(2.4)	7.8	WB	A	灰白	5	SD49 秋間産? 貼付高台 自然軸付着
127	長頸壺	(11.0)	(3.1)		WB	A	灰白		SD49 秋間産? 自然軸付着
128	横瓶		(11.9)		WB	B	灰	30	SD49 秋間産 自然軸付着
129	甕	(22.9)	(2.2)		WBR 針	A	灰		SD49 南比企産
130	甕				WB	A	灰		SD49 南比企産?
131	甕	(16.0)	(9.4)		WB 針	B	灰	5	SD49 南比企産 自然軸付着
132	甕		(8.8)		B	A	灰	5	SD49 湖西産 内面自然軸付着
133	釘								SD49 長さ8.0×幅1.65×厚さ0.55×重さ27.0g
134	刀子								SD49 長さ17.6×幅2.3×厚さ0.35×重さ77.2g
135	蓋		(2.1)		W針	B	灰	20	SD51 南比企産
136	蓋		(1.3)		W針	B	灰	5	SD51 南比企産
137	高台付環	12.4	4.3	(8.3)	WBR	B	灰	25	SD51 末野産? 貼付高台
138	環	(13.0)	(3.4)		WB 針	A	灰	10	SD51 南比企産
139	長頸壺		(8.9)		WB	A	灰	10	SD51 秋間産? 自然軸付着
140	瓶		(8.8)	(7.6)	WB	B	にふい橙	5	SD51
141	瓶	18.1	32.5	8.4	WB 片	B	橙	60	SD51
142	甕	19.2	(17.3)		BR	B	橙	30	SD51
143	甕		(15.0)	(6.4)	WBR 片	B	暗褐	20	SD51
144	蓋	17.0	3.3		WBR 片	A	灰黄褐	25	SD50 末野産
145	蓋	(18.0)	(2.6)		WB	A	黄灰	5	SD50 末野産
146	蓋		(2.4)		B	B	灰白	30	SD50 湖西 or 秋間産か? 自然軸付着
147	蓋	(18.0)	(2.4)		WB	A	黄灰	5	SD50 末野産
148	蓋	18.1	4.1		WBR 針	A	灰	95	SD50 南比企産
149	蓋	(18.0)	(2.2)		WB 針	A	灰白	5	SD50 南比企産
150	環	(15.8)	(4.3)	(9.8)	WB 針	A	灰	10	SD50 南比企産 大だすき痕
151	環	(16.8)	(4.2)		WB	A	黄灰	10	SD50 秋間産?
152	樽	(16.0)	6.4	(8.2)	WB 針	A	灰	50	SD50 南比企産 底部全面へラ
153	環	(14.0)	3.3	8.6	WB 針	A	灰	50	SD50 南比企産 底部周辺へラ
154	環	(12.4)	3.3	7.0	WB 針	A	灰	50	SD50 南比企産 底部周辺へラ 底部へラ記号
155	環	(12.0)	(3.7)		WB 針	A	灰	10	SD50 南比企産 大だすき痕
156	環		(2.1)	(8.0)	W針	B	灰	10	SD50 南比企産 底部周辺へラ
157	環		(2.0)	6.2	W	B	灰	30	SD50 末野産 底部糸切離し
158	高台付樽		(2.1)	(8.8)	W針	B	灰	20	SD50 南比企産
159	環	(9.4)	3.3		WBR	B	橙	40	SD50

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
160	坏	13.0	3.8		WB	B	橙	50	SD50
161	盤	(20.4)	(3.6)		WB	B	黄褐	10	SD50
162	碗	(9.4)	(7.9)		WB	B	橙	30	SD50
163	壺	(11.0)	(5.4)		WBR	A	灰		SD50
164	長頸壺		(8.2)	6.9	WB	A	灰白	20	SD50 瀬西産(胎土分析33) 内面底部自然釉付着
165	広口壺	(21.4)	(3.9)		WBR	B	にぶい橙		SD50 末野産
166	甕	14.9	(16.0)		B	B	暗褐	60	SD50 (台付)
167	甕	(22.6)	(11.8)		WBR	B	にぶい橙	20	SD50
168	高台付盤		(6.0)	(12.6)	W片	B	橙	50	SD50 末野産 (胎土分析27)
169	甕				WB 針	B	灰		SD50 南比企産
170	平瓦				WBR	A	灰黄		SD57
171	蓋	(17.2)	4.0		WBR 針	B	灰白	70	SD55 南比企産
172	高台付碗	16.6	8.4	10.0	WBR 片	B	灰	80	SD55 末野産 貼付高台
173	高台付碗		(1.8)	(8.1)	W	B	灰	10	SD55 末野産
174	坏	(13.0)	(3.6)		WB 針	A	灰	20	SD55 南比企産 火だすき痕
175	碗		(2.8)	(7.2)	W針	B	灰	30	SD55 南比企産 底部周辺ヘラ
176	碗		(1.5)	(6.8)	WB	B	灰	10	SD55 末野産 底部永切離し
177	坏	(13.0)	(3.2)		WBR	B	橙	10	SD55
178	鉢	(27.2)	(6.6)		WB 針	A	灰		SD55 南比企産 自然釉付着
179	甕	24.6	(12.2)		WB	A	灰		SD55 末野産 内外面自然釉付着
180	蓋		(2.2)		WB 針	A	灰	30	SD59 南比企産
181	蓋		(2.5)		WBR 片	C	灰白	60	SD59 No.5 末野産
182	蓋		(3.6)		WB 針	A	黄灰	50	SD59 No.3 南比企産
183	蓋	(17.0)	(3.5)		WB 針	A	灰	40	SD59 南比企産
184	盤	(15.8)	(3.4)		WB	B	橙	10	SD59
185	盤	(17.8)	(4.3)		WB	B	橙	20	SD59 C区 SD125
186	坏	(10.7)	3.7		BR	B	黄褐	40	SD59 C区 SD125 赤彩
187	坏	10.0	3.4		WBR	B	橙	60	SD59 C区 SD125
188	坏	10.8	2.9		WB	B	橙	80	SD59 C区 SD125
189	坏	(11.7)	(3.6)		BR	B	橙	30	SD59 C区 SD125 タール状の付着物
190	碗	(9.7)	(5.4)		BR	B	黄褐	10	SD59 内面黒色処理
191	長頸壺	(10.1)	(13.0)		WB	A	灰	25	SD59 No.1 瀬西産(胎土分析34) 自然釉付着
192	長頸壺		(13.8)	8.6	WB	B	灰	70	SD59 C区 SD125 秋間産? 自然釉付着
193	長頸壺		(3.4)	8.2	WB	A	灰白	10	SD59 No.5 C区 SD125 秋間産? 貼付高台 内面自然釉付着
194	甕	(22.8)	34.9	(4.2)	B	B	橙	60	SD59 C区 SD125
195	蓋		(1.6)		W針	B	灰	5	SD61 南比企産
196	蓋	(20.0)	(2.7)		WB 針	A	灰	5	SD61 南比企産
197	坏		(2.5)	(6.8)	WB 針	B	灰	10	SD61 南比企産
198	坏	12.9	3.6	7.3	WB 針	A	灰	80	SD61 No.9 南比企産 底部周辺ヘラ 底部に彫刻「九」
199	坏	(12.2)	4.2	7.0	WB 針	A	灰白	50	SD61 No.1 南比企産 底部全面ヘラ
200	坏	12.8	3.8		WB 針	A	灰	70	SD61 No.2 南比企産 底部周辺ヘラ
201	坏	12.6	3.7	6.7	WB 針	A	灰	90	SD61 No.14・15 南比企産 底部周辺ヘラ
202	坏	(13.0)	(3.3)		WB 針	A	灰	20	SD61 No.15 南比企産
203	坏	(10.9)	(3.4)		WBR 片	B	にぶい黄橙	25	SD61
204	坏	11.6	3.6		WB	B	にぶい橙	95	SD61 No.8
205	坏	11.8	3.4		WB	B	橙	90	SD61 No.13
206	坏	(12.0)	(3.3)		BR	B	橙	30	SD61
207	坏	11.8	2.8		B	B	橙	90	SD61 No.11
208	坏	12.0	2.8		BR	B	橙	85	SD61 No.17
209	坏	(12.4)	2.9		BR	B	橙	60	SD61
210	坏	12.3	3.3		BR	B	橙	95	SD61
211	坏	12.2	2.9		WB	B	橙	90	SD61 No.1・6
212	坏	12.4	3.0		BR	B	橙	70	SD61 No.3
213	坏	12.2	3.4		B	B	橙	90	SD61 No.4・5
214	坏	(12.4)	(3.2)		WBR	A	橙	25	SD61 No.12
215	坏	12.6	3.0		WB	B	橙	85	SD61 No.16
216	坏	(13.2)	(2.9)		WBR	B	橙	25	SD61
217	坏	(13.0)	(2.5)		WBR	B	にぶい橙	20	SD61

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
218	甕				WB	A	灰		SD62 末野産 自然軸付着
219	甕				WB 針	B	灰		SD62 南比企産
220	壺	(15.6)	(5.1)		WB	A	灰		SD66 末野産 内外面自然軸付着
221	壺		(4.5)		WB 針	A	灰		SD66 南比企産
222	甕				WB	A	灰		SD66 末野産
223	甕	(17.2)	(2.6)		WB 針	A	灰	5	SD67 南比企産
224	環	(12.0)	3.0	6.8	WB 針	A	灰黄	30	SD67 南比企産 底部閉込へラ
225	環		(2.4)	7.9	WB 針	A	灰	30	SD67 南比企産 底部糸切離し
226	古銭								SD67 長さ5.0×幅3.3×厚さ0.25×重さ18.1g
227	環	(13.6)	(3.6)		WB 針	A	灰	40	SD68 南比企産
228	環	(13.0)	(4.1)		WB 針	A	灰	5	SD70 南比企産
229	環		(1.6)	6.4	WB 針	A	灰	10	SD70 南比企産 底部糸切離し 火だすき痕
230	鉢	(33.8)	(6.2)		WB	A	灰白	5	SD70 群馬産? 内外面自然軸付着
231	釘								SD70 長さ9.0×幅1.1×厚さ0.5×重さ38.2g
232	環	12.1	3.1	6.6	WBR 針	A	灰	75	SD82 南比企産 底部閉込へラ
233	環		(2.1)	(6.8)	W針	B	灰	10	SD82 南比企産 底部閉込へラ
234	環		(2.1)	(7.4)	W針	B	灰	15	SD82 南比企産 底部閉込へラ 内部底面に火だすき痕
235	環		(1.7)	6.1	W針	B	灰	30	SD82 南比企産 底部全面へラ
236	環		(0.7)	(7.5)	WR 針	B	にふい橙	10	SD82 南比企産 底部全面へラ
237	環		(1.0)	(6.8)	W針	B	灰白	10	SD82 南比企産 底部全面へラ 底部内面擦痕 転用痕か
238	環		(0.9)	(6.2)	W針	B	灰	5	SD75 南比企産 底部全面へラ
239	かわらけ		(2.1)	(5.4)	R	B	橙	30	SD75
240	平瓦				WBR	C	橙		SD75
241	環	(10.8)	3.4		B	B	橙	40	SD85
242	環		(2.1)	(5.3)	WB 針	A	灰白	20	SD96 南比企産 底部糸切離し 底部へラ記号
243	環	(13.0)	(3.3)		WR	B	橙	10	SD96
244	甕	(22.0)	(9.0)		WB	A	灰		SD96 No.7 南比企産 外面自然軸付着
245	釘								SD140 長さ4.1×幅0.65×厚さ0.45×重さ4.6g
246	板碑								SD47 緑泥片岩 高さ×53.7×下幅17.4×下幅9.7×厚さ2.7

7. その他の遺構と遺物

(1) 茶毘跡

第1号茶毘跡(第502・67図)

BH57グリッドに位置する。

燃焼部は長方形で、西壁中央に煙道状の突出部が付設されている。長軸0.82m、短軸0.32m、深さ0.26m、突出部は幅0.17～0.32m、長さ0.72m、主軸方位N-78.5°-Eを測る。

燃焼部の壁は長辺が直立し、短辺は緩やかに立ち上がっている。被熱による焼土化が認められる。底面は中央部にかけて窪む。燃焼部と突出部の連結部には段がみられず、燃焼部底面から突出部突端に向かって緩やかな登り傾斜を画く。

覆土には多量の焼土・炭化物が含まれ、燃焼部の底面からは炭化材も検出されている。また燃焼部と突出部との連結部付近には骨片が集中している。遺物は出土していない。

第2号茶毘跡(第502・66図)

BH52グリッドに位置し、第35号住居跡と重複する。

燃焼部は長方形で、東壁中央に煙道状の突出部が付設されている。長軸0.67m、短軸0.47m、深さ0.21m、突出部は幅0.20～0.25m、長さ0.73m、深さ0.12m、主軸方位N-71°-Eを測る。

燃焼部の壁は外傾し、被熱による焼土化はみられない。底面は突出部延長付近が緩やかな溝跡状に窪む。燃焼部と突出部の連結部には0.09mほどの段を持つ。突出部の底面は平坦で、突端は直立する。

燃焼部の覆土中層に灰が堆積し、骨片が多量に含まれている。遺物は出土していない。

第3号茶毘跡(第502・65図)

BD52グリッドに位置し、第11号溝跡と重複する。

燃焼部は長方形で、煙道状の突出部は付設されていない。長軸0.86m、短軸0.41m、深さ0.32m、長軸方位N-6.5°-Eを測る。

壁は外傾し、被熱による焼土化は認められない。底面は凹面を成す。

覆土下層には炭化物・焼土・骨片が集中して堆積している。遺物は出土していない。

第4号茶毘跡(第502・49図)

BD35グリッドに位置する。

燃焼部は長方形で、北壁中央に煙道状の突出部が付設されている。長軸0.92m、短軸0.59m、深さ0.21m、突出部は幅0.33m、長さ0.35m、深さ0.25m、主軸方位N-70°-Eを測る。

突出部は燃焼部中央から土壌状に掘り込まれて北壁外方に突出したもので、燃焼部底面よりも深い。燃焼部の壁は長辺が外傾し、短辺は緩やかに立ち上がる。一部被熱による焼土化が認められる。

燃焼部・突出部の覆土下層には炭化物が厚く堆積し、焼土・骨片も含まれている。突出部最上層は焼土・炭化物が少ないにふい黄褐色土で、天井が崩落したものと推測される。遺物は出土していない。

第5号茶毘跡(第502・59図)

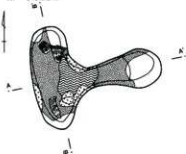
BK45グリッドに位置し、第91号住居跡と重複する。

燃焼部は隅丸方形で、煙道状の突出部は付設されていない。長軸0.35m、短軸0.31m、深さ0.11m、長軸方位N-33.5°-Wを測る。

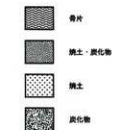
断面半球状で、壁・底面には被熱による焼土化は認められない。遺物は出土していない。

第502図 F区茶屋跡

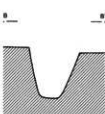
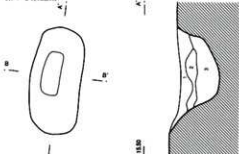
第1号茶屋跡



A 1.50



第3号茶屋跡



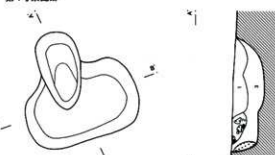
第2号茶屋跡



A 1.50



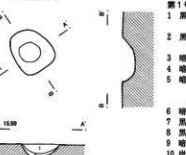
第4号茶屋跡



A 1.50



第6号茶屋跡



A 1.50



第1号茶屋跡

- 1 黒褐色土 焼土 γ Sp(5~10mm)・黄褐色土粒少量
炭化物・骨片混入
- 2 黒褐色土 1層に似るが、焼土 γ Sp・炭化物・
骨片をほとんど含まない
- 3 暗褐色土 黄褐色土 γ Sp(10mm)・黄褐色土粒多量
- 4 暗褐色土 3層に似るが、炭化物多量 焼土粒少量
- 5 暗褐色土 焼土粒(2~5mm)・黄褐色土粒(2~5mm)・
骨片多量
赤色化焼土粒少量 黄褐色化多量
- 6 暗褐色土 5層に似るが、赤色化焼土粒より少量
- 7 黒褐色土 焼土 γ Sp(10mm)・炭化物少量
- 8 黒褐色土 焼土粒・炭化物・黄褐色土粒少量
- 9 暗褐色土 炭化物・焼土粒少量
- 10 炭化物層

第2号茶屋跡

- 1 灰黄褐色土 焼土粒・炭化物(2~5mm)少量
- 2 暗褐色土 焼土が溶け込んだり、加熱で変色した層
- 3 暗褐色土 炭層 炭化物(5~20mm)・骨片多量
- 4 黒褐色土 黄褐色土粒(2~5mm)少量
- 5 灰黄褐色土 黄褐色土粒(3~10mm)多量
- 6 暗褐色土 黄褐色土粒(3~5mm)少量 圆形

第3号茶屋跡

- 1 暗褐色土 炭化物・焼土(20~30mm)・黄褐色土粒・
黄褐色土 γ Sp多量 骨片少量
- 2 暗褐色土 1層に似るが、焼土・骨の混入がより多い
- 3 黒褐色土 炭化物・黄褐色土粒多量 骨・焼土少量
骨は上部に集中する傾向がある

第4号茶屋跡

- 1 C1=黄褐色土 焼土粒・炭化物粒少量 天井の崩落土の
可能性あり
- 2 C1=黄褐色土 焼土 γ Sp(30mm)・炭化物 γ Sp(10mm)少量
- 3 暗褐色土 炭化物層 骨片少量 火葬する際の木材の
燃え残り? 焼土 γ Sp(30mm)若干

第5号茶屋跡

土層注記なし



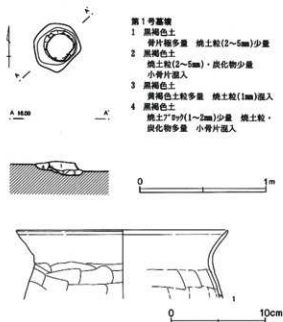
(2) 墓墳

第1号墓墳 (第503・58図)

BE48グリッドに位置する。不整形の浅い土墳に土師器甕が倒立していた。土墳の規模は、長径0.75m、短径0.65m、深さ0.17m、長軸方位N-47°-Eを測る。

出土した甕は頸部から口縁部にかけての部分で、肩部から底部にかけては既に削平されていた。甕の内部からは少量の焼土粒・炭化物とともに多量の小骨片が検出され、甕は蔵骨器に転用されたものである。土墳の覆土には多量の焼土粒・炭化物が含まれているが、この土墳において焼成行為は行われていない。遺物は甕以外にはなく、埋葬方法等は不明である。

第503図 F区第1号墓墳・出土遺物



F区第1号墓墳出土遺物観察表 (第503図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
1	甕	22.4	(7.2)		WBR	B	橙	15	1号墓墳

(3) 性格不明遺構

第1号性格不明遺構 (第504・505・506・52図)

BE41、BF40・41グリッドに位置し、第518号土墳、第50号溝跡と重複する。

平面不整形の溝跡状の遺構で、長径8.70m、短径0.60~1.40m、深さ0.56m、長軸方位N-65°-Eを測る。壁の立ち上がりは緩やかで、底面には凹凸がみられる。壁の凹凸に注目すると数基の土墳が連結された遺構のように見えるが、覆土の堆積状況から数基の土墳に分けることはできない。埋没状況は人為的な堆積状況と捉えられ、下層には黄褐色土ブロックを多量に含む黒褐色土が堆積している。上層は焼土・炭化物が多量に含まれる黒褐色土で、多量の土器片が出土している。遺物は須恵器甕・蓋・環片、土師器甕・環片、面取りが行われている溶結凝灰岩1点等が出土してい

るが、完形品は1点もなく、いずれも欠損品である。

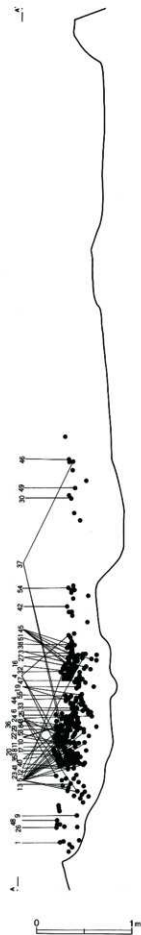
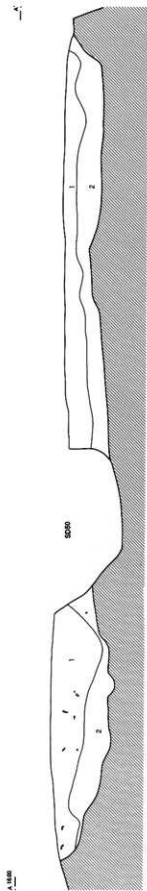
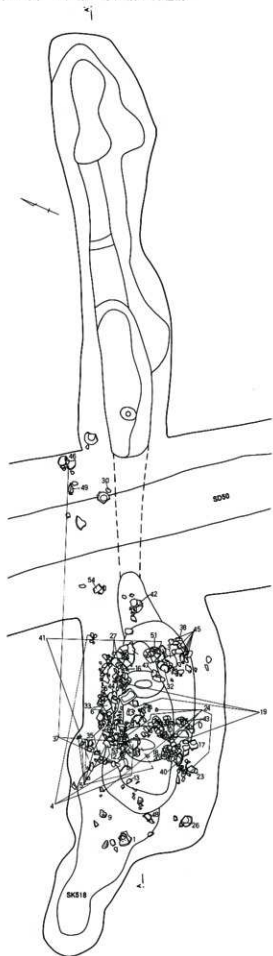
不自然な遺構形状や上層のみに多量の焼土・炭化物とともに多数の遺物が人為的に投棄された状況はC区で検出されている性格不明遺構と同様のものであるが、用途・性格・目的などは不明である。

第2号性格不明遺構 (第507・508・52図)

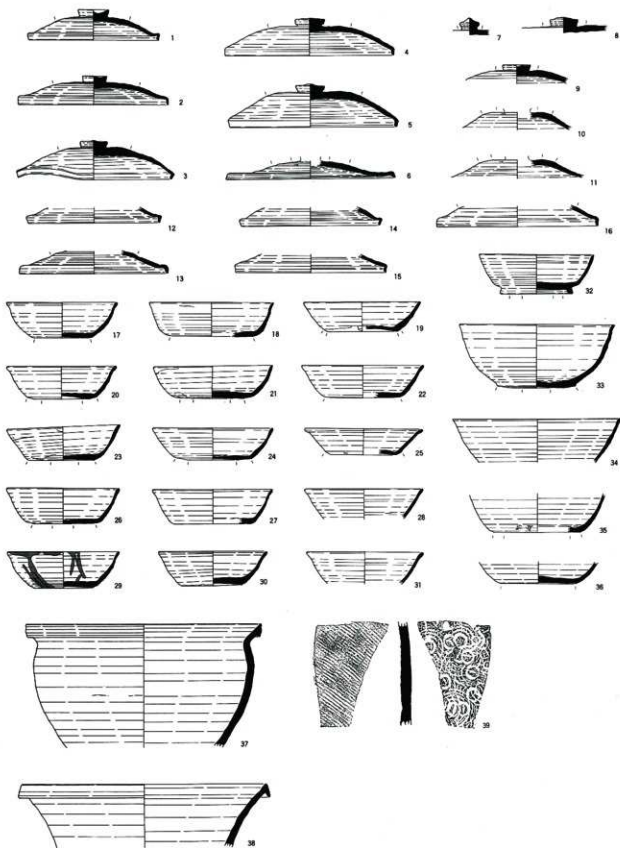
BF40グリッドに位置し、第516号土墳と重複する。明確な掘り込みをもたず、地山の窪地状の径約2mの範囲から多量の遺物が検出された。遺物は須恵器甕・長頸壺・蓋・環片、土師器甕・環片が出土しているが、完形品はない。

検出状況から祭祀遺構とも捉えられるが、祭祀的な遺物の出土はみられず、遺構の性格は不明である。

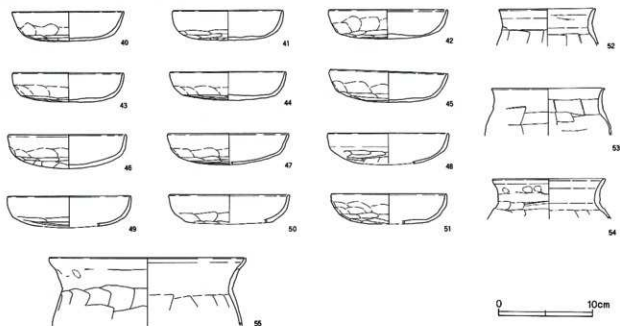
第504团 F区第1号性格不明遺構



第505图 F区第I号性格不明遺構出土遺物(1)



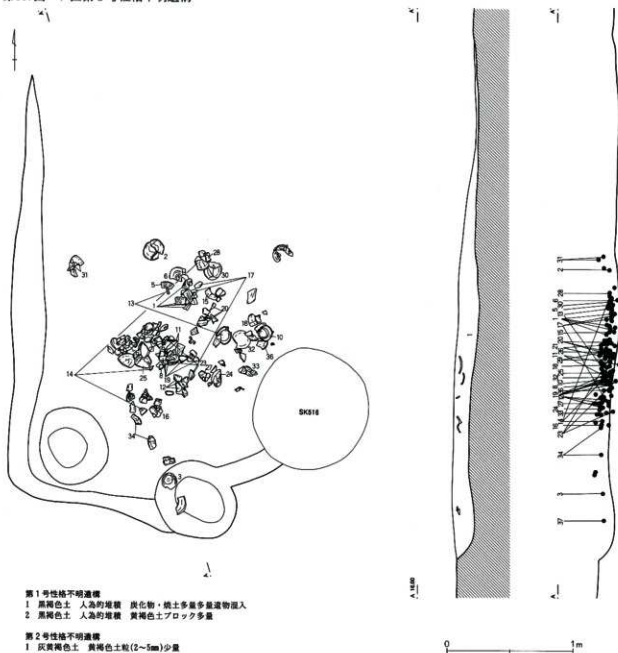
第506図 F区第1号性格不明遺構出土遺物(2)



F区第1号性格不明遺構出土遺物観察表(第505・506図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
1	蓋	(13.6)	3.3		W針	B	暗灰	40	No71 南比企産
2	蓋	(15.8)	3.0		WB針	B	灰	45	南比企産
3	蓋	(16.1)	4.1		W針	B	灰	60	No277 南比企産
4	蓋	(17.8)	4.0		WB針	B	灰	30	No13・45・301 南比企産
5	蓋	17.5	4.6		W針	B	灰	90	No23・37・43・48・49・57・58・89・215・221 306・316・317・319 南比企産
6	蓋	(17.8)	(1.9)		WB針	A	灰	10	No321 南比企産
7	蓋		1.8		B	A	灰	5	秋間産?
8	蓋		1.6		WB針	B	灰	5	No260 南比企産
9	蓋		(2.0)		WB針	B	灰	10	No76 南比企産
10	蓋		(1.9)		WB針	A	灰白	10	No116 南比企産
11	蓋		(2.0)		WB針	A	灰白	20	No125 南比企産
12	蓋	(13.9)	(1.7)		WB針	B	灰	10	No37・54 南比企産
13	蓋	(15.6)	(2.4)		WB針	B	灰	10	No85 南比企産
14	蓋	(14.6)	(2.0)		WB	B	灰	10	未野産
15	蓋	(15.8)	(2.0)		WB針	B	灰	5	南比企産
16	蓋	(17.0)	(2.2)		WB針	B	灰	5	No282 南比企産
17	坏	(11.6)	3.7	(5.9)	WR針	B	灰一暗赤褐	40	No101 南比企産 底部全面ヘラ
18	坏	(13.0)	3.6	(8.8)	WB針	B	灰	10	No100 南比企産 底部全面ヘラ
19	坏	(12.2)	3.1	(7.3)	WB針	C	灰	30	No60・209・220 南比企産 底部全面ヘラ
20	坏	(11.8)	3.5	(5.9)	W針	B	灰	40	No100 南比企産 底部周辺ヘラ
21	坏	12.4	3.5	6.8	W針	B	灰	70	南比企産 底部周辺ヘラ 底部捺印線刻
22	坏	(12.8)	3.4	(8.0)	WB針	B	灰	30	No130・135・136 南比企産 全面ヘラ
23	坏	11.8	3.8	6.9	WB針	B	灰	70	No98 南比企産 底部周辺ヘラ
24	坏	12.6	3.4	8.0	WB針	B	灰	80	No89・98・100・126・297 南比企産 底部周辺ヘラ
25	坏	(12.5)	2.8	(7.0)	WB片	A	黄灰	30	No259 未野産
26	坏	(11.7)	3.8	6.7	W針	B	黄灰	60	No83 南比企産 底部周辺ヘラ
27	坏	(12.7)	3.7	(8.2)	WB片	C	灰	20	No21・201 未野産
28	坏	(12.4)	(3.2)		B針	B	灰	10	南比企産
29	坏	(11.8)	3.7	(6.2)	WB針	B	灰	40	No44 南比企産 底部糸切離し 大塚産
30	坏	11.5	3.6	6.4	WB片	B	灰白	80	No8 底部糸切離し
31	坏	(12.2)	(3.4)		W針	B	灰	25	南比企産
32	高台付坏	(12.0)	4.2	7.7	WB針	B	灰	40	No156 南比企産 底部周辺ヘラ 高台ナデツケ
33	碗	(16.4)	6.7	8.2	WB針	B	灰	30	No46 南比企産 底部周辺ヘラ

第507図 F区第2号性格不明遺構



第1号性格不明遺構

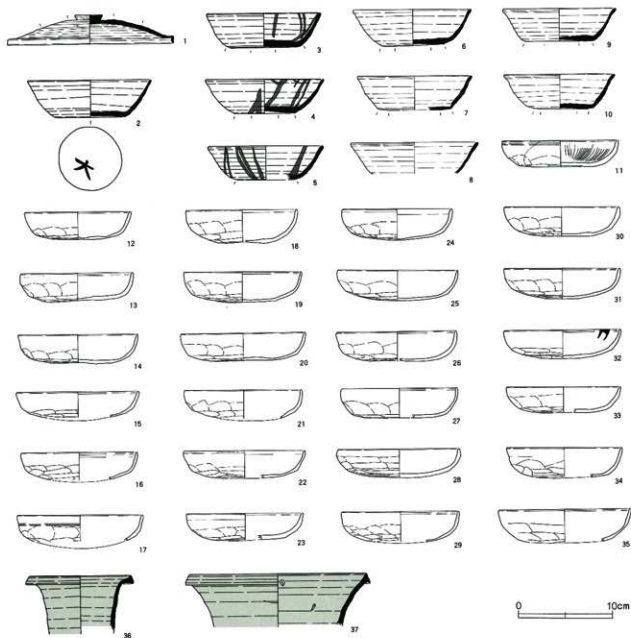
- 1 黒褐色土 人為的増築 炭化物・焼土多量多量遺物混入
 2 黒褐色土 人為的増築 黄褐色土ブロック多量

第2号性格不明遺構

- 1 灰黄褐色土 黄褐色土粒(2~5mm)少量

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
34	碗	(17.9)	(4.6)		WB片	B	灰白	5	末野産
35	環	(4.1)	(9.2)		WB針	A	灰白	10	No.34・51 南比企産
36	環		(2.3)	(7.9)	WB針	A	灰	20	No.260 南比企産 底部全面ヘラ
37	鉢	(24.9)	(13.0)		WB針	A	灰	25	No.4・38・40 南比企産
38	甕	(25.9)	(6.7)		WB針	A	灰		No.160 南比企産
39	甕				WB	A	灰		末野産
40	環	(11.7)	3.1		WBR	B	橙	60	No.99
41	環	(11.6)	3.2		WBR	B	橙	40	No.55・276
42	環	(12.5)	3.2		WBR	B	橙	70	No.151
43	環	11.6	3.2		WB	B	橙	75	No.262・263
44	環	(12.2)	3.0		BR	B	橙	70	No.59
45	環	12.3	3.5		BR	B	橙	75	No.159・162・164・165・166・167・168
46	環	(12.3)	3.6		WBR	B	暗褐	60	No.2

第508図 F区第2号性格不明遺構出土遺物



番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
47	坏	(12.7)	(3.4)		WB	B	暗褐	60	No273
48	坏	(12.7)	(3.2)		WB	B	橙	20	No78
49	坏	(13.0)	(3.2)		WB	B	橙	15	No 5
50	坏	(12.6)	(3.0)		BR	B	橙	15	
51	坏	12.1	3.2		WBR	B	橙	85	No279
52	小型甕	(10.2)	(4.0)		WBR片	B	にょい褐	5	
53	小型甕	(12.0)	(5.0)		WBR	B	橙	5	No242
54	小型甕	(11.9)	(4.3)		WBR	A	にょい黄橙	5	No10
55	甕	(20.8)	(7.2)		BR	B	橙	10	No160

F区第2号性格不明遺構出土遺物観察表(第508図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
1	蓋	17.6	3.1		WB 針	A	灰	75	Na48・49・87・134 南比企産
2	環	13.0	3.9	6.6	WB 片	B	灰白	95	Na55 末野産 底部余切離し 底部墨書
3	環	(12.0)	3.7	7.0	WB 針	A	灰白	70	Na 2 南比企産 底部周辺ヘラ 火煤痕
4	環	(12.5)	3.6	(6.4)	WB 針	A	灰	40	南比企産 底部周辺ヘラ 火煤痕
5	環	(12.1)	3.6	(6.5)	WB 針	A	灰	20	Na88 南比企産 火煤痕
6	環	12.4	3.9	6.7	WB 針	A	灰	75	Na78 南比企産 底部周辺ヘラ 底部墨書
7	環	(12.1)	3.6	(7.8)	WB 針	A	灰	25	南比企産 底部周辺ヘラ
8	環	(13.5)	(3.3)		WBR 針	C	浅黄	20	Na63 南比企産
9	環	(11.9)	3.5	7.2	WB 針	A	灰	60	南比企産 底部周辺ヘラ
10	環	11.8	3.7	5.8	WB 針	A	灰	90	Na32 南比企産 底部周辺ヘラ
11	環	12.1	2.9		WBR	B	暗赤褐	100	Na135・136 重ね焼きの痕跡あり
12	環	(11.2)	2.9		WBR	B	橙	30	Na17・18・127
13	環	11.8	3.1		WB	B	にぶい黄橙	95	Na36・89
14	環	12.6	3.1		WB	B	にぶい黄橙	75	Na 7・50・62
15	環	(12.8)	(2.7)		WB	B	にぶい黄橙	20	Na46
16	環	(12.1)	(2.9)		WB	B	橙	20	Na129
17	環	(13.2)	(2.7)		WBR	B	にぶい黄橙	20	Na21・83・84
18	環	(11.7)	(3.6)		WB	B	にぶい黄橙	40	Na33
19	環	12.3	3.2		WBR	B	橙	70	Na114・115・116・119・120・121
20	環	(13.1)	3.3		BR	B	にぶい橙	30	Na41・43・44
21	環	12.2	(3.1)		WBR	B	にぶい黄橙	40	Na112・138
22	環	(12.7)	(2.9)		BR	B	暗褐	20	
23	環	12.2	(2.8)		WBR	B	橙	85	Na112・128・135・161 外面に重ね焼きの痕跡あり
24	環	(11.5)	3.3		WB	B	にぶい黄橙	45	Na24
25	環	(12.6)	3.2		WB	B	橙	50	Na60
26	環	(12.5)	3.1		WBR	B	にぶい黄橙	40	Na141
27	環	(12.1)	(3.1)		WB	B	橙	25	Na22
28	環	(12.8)	3.0		WB	B	橙	60	Na51
29	環	(12.2)	(3.2)		WB	B	橙	25	Na66・68
30	環	12.0	3.1		WB	B	橙	90	Na75
31	環	(12.1)	3.2		WB	B	橙	30	Na56・57
32	環	12.2	3.1		WB	B	にぶい黄橙	90	Na96 油芯の付着
33	環	(12.0)	(3.2)		WB	B	にぶい黄橙	25	Na27
34	環	(12.2)	3.0		WB	B	にぶい黄橙	30	Na 5・6
35	環	(13.9)	(3.4)		BR	B	橙	10	
36	長頸壺	10.7	(6.1)		WB	A	灰褐	5	Na30? 産地不明 内外面自然釉付着
37	甕	(18.7)	(5.6)		WB	A	灰	5	Na 1? 末野産 内外面自然釉付着 内面は剥がれている

(4) ビット

ビットは調査区全域にわたって、多数検出されている。このうち、大多数のビットは用途・性格が不明で、時期を確定し得る遺物も出土していない。なかには柱痕や柱抜取痕を明瞭に残すものも認められる。多くは配置の規則性や組み合わせを把握することはできなかった。掘立柱建物跡と認定できたものは調査区北東

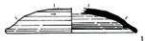
に集中し、ビット数がきわめて多い地域である。これらの掘立柱建物跡の柱掘形は小さく、柱筋や柱間の統一性に欠けるものが含まれ、中世の建物跡である可能性もある。また認定できなかった建物跡も相当数が存在することが想定される。

F区ビット出土遺物観察表(第509図)

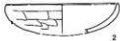
番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
1	蓋	(13.8)	(2.6)		WBR 針	B	灰褐	10	BB37Gr P-21 南比企産
2	環	(11.8)	(3.1)		WB	B	にぶい橙	10	BB44Gr P-6
3	小型甕	(16.8)	(7.1)		WB	B	にぶい橙	10	BB44Gr P-7
4	蓋	(18.0)	(2.3)		WBR 針	B	灰褐	5	BC44Gr P-19 南比企産
5	環	13.3	3.3	7.8	W針	A	灰褐	80	BC45Gr P-8 南比企産 底部周辺ヘラ

第509図 F区ピット出土遺物

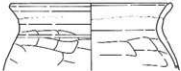
BB37Gr Pit21



BB44Gr Pit5



BB44Gr Pit7



BD38Gr Pit4



BC44Gr Pit19



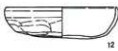
BC45Gr Pit8



BD40Gr Pit31



BC45Gr Pit35



BE38Gr Pit4



BE50Gr Pit7



BE58Gr Pit5



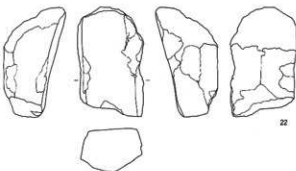
BE46Gr Pit36



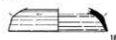
BE54Gr Pit1



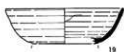
BF59Gr Pit26



BE40Gr Pit22



BG47Gr Pit28

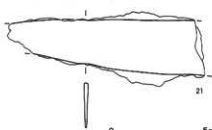


BI39Gr Pit2

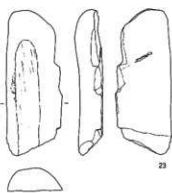


0 10cm

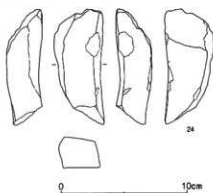
BD42Gr Pit14



BD48Gr Pit7



BE59Gr Pit25



0 5cm

0 10cm

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
6	坏	13.6	3.7	7.3	WB 針	A	灰白	70	BC45Gr P-8 南比企産 底部周辺へラ
7	坏	(12.5)	3.7	(7.0)	W針	B	灰	20	BC45Gr P-35 南比企産 底部全面へラ 大だすき痕
8	椀		(3.4)	(9.6)	WB 針	A	灰	10	BC45Gr P-35 南比企産 底部全面へラ
9	坏	(11.9)	4.0		WBR	B	灰黄	50	BD38Gr P-4 末野産? 底部全面へラ
10	坏	(12.4)	3.4	(6.9)	WB 針	A	灰	50	BD40Gr P-31 南比企産 底部周辺へラ
11	坏		(2.2)	(9.0)	WB 針	A	灰	31	BD40Gr P-31 南比企産 底部周辺へラ
12	坏	11.5	3.3		WB	B	にぶい黄橙	90	BD40Gr P-31
13	蓋		(1.6)		WB 針	A	灰	20	BE38Gr P-4 南比企産
14	坏	(10.0)	(3.7)		WB	B	暗褐	30	BE46Gr P-36
15	蓋	(15.0)	(1.6)		WR	C	にぶい黄橙	10	BE50Gr P-7 末野産
16	蓋	(18.0)	(1.6)		WB 針	A	灰	5	BF54Gr P-1 南比企産
17	鉢	(25.0)	(6.6)		WB	A	灰	5	BE58Gr P-6 南比企産? 自然輪付着
18	蓋	(10.4)	(2.4)		WB	A	灰白	5	BF40Gr P-22 産地不明
19	坏	(12.4)	3.7	(7.0)	WB 針	A	灰	20	BG47Gr P-28 南比企産
20	坏	12.1	3.5	5.7	WB 針	A	灰	90	BI39Gr P-2 南比企産 底部未切離し
21	罐								BD42Gr P-14 長さ10.1×幅2.9×厚さ0.25×重さ22.9g
22	砥石								BF59Gr P-26 長さ8.0×幅5.25×厚さ3.3×重さ226.2g
23	砥石								BD48Gr P-7 長さ11.4×幅4.4×厚さ1.8×重さ161.1g
24	砥石								BF59Gr P-25 長さ8.9×幅3.85×厚さ2.4×重さ103.9g

(5) グリッド出土遺物・表採遺物

F区グリッド・表採遺物観察表 (第510・511図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存率	備考
1	長頸壺		(3.2)	(13.8)	WB	A	灰白	5	BB45Gr 覆土 秋間産 貼付高台 底部内面擦痕 転用破
2	坏		(2.4)	5.7	WB 針	A	灰白	20	BC41Gr 南比企産 底部未切離し
3	坏	(11.4)	3.7		WBR	B	橙	60	BC46Gr
4	高台付坏		(3.6)	7.7	WB 針	A	灰白	30	BD37Gr 南比企産 貼付高台
5	坏	12.9	3.3	7.8	W針	B	灰	80	BD41Gr 南比企産 底部周辺へラ
6	坏		(2.5)	(9.0)	WB 針	A	灰白	20	BD41Gr 南比企産 底部周辺へラ
7	坏	(11.8)	(3.2)		WB	B	にぶい橙	20	BD41Gr
8	椀	(17.2)	6.2	8.8	W針	B	灰	40	BD41Gr 南比企産 底部周辺へラ
9	小型甕	(15.8)	(5.9)		B	B	橙	10	BD41Gr
10	坏	(13.8)	(3.3)		BR	B	橙	20	BD48Gr
11	甕	(21.3)	(11.1)		BR	B	橙	5	BD48Gr
12	甕	(20.8)	(10.0)		WR	B	橙	15	BD52Gr
13	深鉢	(18.4)	(17.1)		BR	B	にぶい橙	20	BE39Gr 縄文時代後期曾谷式期
14	鉢	(19.8)	(7.5)		WB 針	A	灰	5	BE41Gr 南比企産
15	坏	14.5	3.7	9.5	WB 針	A	灰	60	BE38Gr No.6 南比企産 底部周辺へラ
16	坏		(2.7)	7.1	WB 針	A	灰白	40	BF42Gr 南比企産 底部周辺へラ
17	台付甕		(8.2)	9.4	W	B	にぶい赤褐	15	BJ43Gr
18	坏	(11.9)	(3.1)		WB	A	橙	15	BH41Gr 赤彩
19	坏	14.0	5.0		WBR	B	橙	70	BH41Gr
20	坏	(12.5)	4.7		BR	B	にぶい赤褐	65	BH41Gr
21	坏	(12.0)	(4.5)		W	B	灰	10	RJ42Gr 末野産?
22	蓋	(17.2)	(2.3)		WBR	A	灰	10	BG47Gr 末野産 自然輪付着
23	椀	(15.6)	5.4	(7.9)	W針	A	灰	10	BG47Gr 南比企産
24	鉢	(16.8)	(6.7)		WB	A	橙	15	BK45Gr 赤彩
25	甕	(21.6)	(6.5)		WB	B	灰	5	BM48Gr 末野産
26	高台付坏		(2.8)	(7.6)	WB	A	灰	20	表採 湖西産? 貼付高台
27	刀子								AZ34Gr 長さ4.5×幅2.0×厚さ0.35×重さ11.3g
28	紡錘車								BB37Gr 長さ6.9×幅4.5×厚さ0.35×重さ24.2g
29	刀子								BD39Gr 長さ3.9×幅1.25×厚さ0.2×重さ9.1g
30	石斧								BN46Gr ホルンフェルス 長さ12.5×幅3.0×厚さ2.85×重さ32.7g
31	石斧								表採 ホルンフェルス 長さ10.05×幅6.4×厚さ1.9×重さ150.0g
32	石斧								SR34P1 硬砂岩 長さ13.1×幅6.75×厚さ2.15×重さ229.6g
33	石斧								SR34P2 ホルンフェルス 長さ6.6×幅3.05×厚さ1.8×重さ90.2g

第510図 F区グリッド・表探遺物(1)

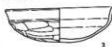
BB45Gr



BC41Gr



BC46Gr



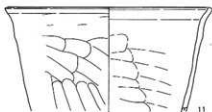
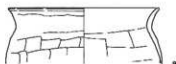
BD37Gr



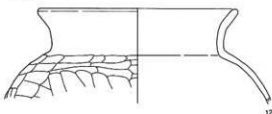
BD41Gr



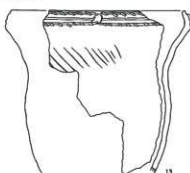
BD48Gr



BD52Gr



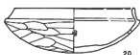
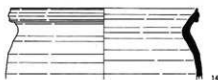
BE39Gr



BH41Gr



BE41Gr



BJ43Gr



BJ42Gr



BE38Gr



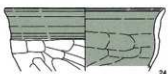
BF42Gr



BG47Gr



BK45Gr



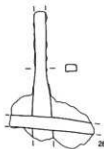
BM48Gr



AZ34Gr



BB37Gr



BD39Gr

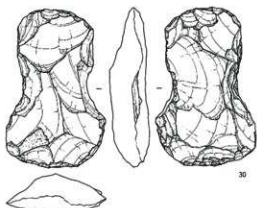


表探

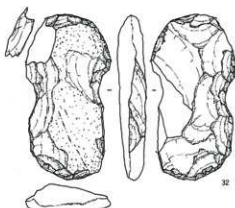


第511図 F区グリッド・表採遺物(2)

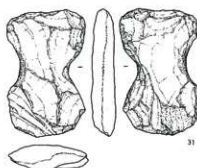
BN46Gr



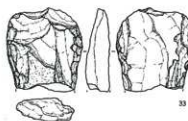
SB24 Pit1



表採



SB34 Pit12



0 10cm

報告書抄録

ふりがな	つきみちしたいせき							
書名	築道下遺跡IV							
副書名	行田南部工業団地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査報告							
巻次	V							
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書							
シリーズ番号	第246集							
編著者名	山本 靖							
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団							
所在地	〒369-0108 埼玉県大里郡大里村船木台4丁目4番地1 TEL 0493-39-3955							
発行年月日	西暦2000(平成12)年3月24日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	道路番号					
築道下遺跡	埼玉県行田市大字野字高畑3744番地5他	11206	144	36°05'51"	139°29'15"	19960401 ~19980331	32,550㎡	工業団地造成に伴う事前調査
所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
築道下遺跡	集落跡	古墳時代後期 奈良・平安時代 中世	住居跡	222	土師器	鉄製錠(F区SJ190) 火打金(F区SB13) 奈良三彩小壺? (G区SD31) 湖西産・群馬産の須 恵器が多数出土		
			掘立柱建物跡	106	須恵器			
			柵列跡	14	鉄器			
			土壇	673	石製品			
			井戸跡	289	陶磁器			
			溝跡	253				
			茶毘跡	14				
			墓壇	1				
			不明遺構	6				
			ビット					

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第246集

行田市

築道下遺跡Ⅳ

行田南部工業団地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査報告

-V-

〈第2分冊〉

平成12年3月15日 印刷

平成12年3月24日 発行

発行／財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒369-0108 埼玉県大里郡大里村船木台4丁目4番地1
電話 0493 (39) 3955

印刷／朝日印刷工業株式会社